

BUNKYO UNIVERSITY

2026

入学試験要項

編 入 学 試 験

人間科学部・文学部・情報学部
健康栄養学部・国際学部・経営学部

文 教 大 学

目 次

学部入試共通事項

1	アドミッション・ポリシー	2~18
2	大学入学資格	19
3	編入学資格	20
4	2026年度 入試の種類	21
5	募集人員	22~23
6	入学検定料	24
7	文教受験応援割	24~25
8	出願に際しての注意事項	26
9	調査書の提出について	27
10	受験上の特別な配慮が必要な方へ	28
11	出願の流れ	29~32
12	交通案内図	33
13	キャンパス所在地	34
14	受験宿泊のご案内について	34
15	合格発表	34
16	入学手続き	35
17	学納金	36~38
18	出願Q&A	39
19	個人情報の取り扱いについて	40
20	実施日程	41
21	編入年次	41
22	出願資格	42~44
23	出願書類	45~46
24	試験科目等	47~48
25	受験に関する注意事項	49
◆各種用紙（本学所定の用紙）		50~56

1 アドミッション・ポリシー

文教大学の求める学生像

文教大学は、次のような学生の入学を期待しています。

- (1)人間愛の教育に対する理解と共感を有する人
- (2)志望する学部の専門分野に対する関心と学ぼうとする意欲を持っている人
- (3)志望する学部で学ぶにあたり必要な一定の学力を有する人

各学部・学科（課程）のアドミッション・ポリシー索引

教 育 学 部	学校教育課程	3
	発達教育課程	4
人 間 科 学 部	人間科学科	5
	臨床心理学科	6
	心理学科	7
文 学 部	日本語日本文学科	8
	英米語英米文学科	9
	中国語中国文学科	10
	外国語学科	11
情 報 学 部	情報システム学科	12
	情報社会学科	13
	メディア表現学科	14
健康栄養学部	管理栄養学科	15
国 际 学 部	国際理解学科	16
	国際観光学科	17
経 営 学 部	経営学科	18

1 アドミッション・ポリシー

教育学部 学校教育課程のアドミッション・ポリシー

求める学生像

【教育学部】

教育学部は、次のような学生の入学を期待しています。

1. 子供の健やかな発達を望み、教育を通して社会に貢献したいと強く願っている人
2. 教育者に必要な知識と実践力を身につけようとしている人
3. 目指す教育者像の実現に向かって学修し、努力する意欲を持っている人
4. 社会や時代の変化に関心を持ち、柔軟に対応していくこうとする人

【学校教育課程】

小学校・中学校・高等学校等、教育全般に関わる仕事に関心を持ち、そのための専門的な知識や実践力を身に付ける場を求める人

学んできてほしい内容

1. 教育学部で学ぶために必要な高等学校までの基本的で幅広い知識と技能
2. 基本的な学習態度や生活習慣
3. 積極的に他者と交流するためのコミュニケーション能力や協調性
4. 教育や支援活動に取り組むために必要な粘り強さと責任感

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○総合型選抜

本課程が求める学生像を理解し、将来のビジョンに沿って意欲的に学修に取り組める入学者を選抜することを目的とします。出願書類、プレゼンテーション（一部専修においては実技課題を含む。）と質疑応答（面接）によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、将来のビジョン、学修意欲を中心に、表現力、コミュニケーション力、判断力、高校での学習・諸活動の状況などを加味して評価します。

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とし、求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。出願書類および小論文、面接等によって（一部専修においては実技試験も含む。）、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力や実技能力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、高校での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心などを評価します。

○一般選抜

本課程での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。全国・A日程・C日程入試では本学の個別学力試験によって、大学入学共通テスト利用入試では、大学入学共通テストで実施している教科・科目の試験の得点をもとに基礎学力を評価します（一部専修においては実技課題を含む。）。

1 アドミッション・ポリシー

教育学部 発達教育課程のアドミッション・ポリシー

求める学生像

【教育学部】

教育学部は、次のような学生の入学を期待しています。

1. 子供の健やかな発達を望み、教育を通して社会に貢献したいと強く願っている人
2. 教育者に必要な知識と実践力を身につけようとしている人
3. 目指す教育者像の実現に向かって学修し、努力する意欲を持っている人
4. 社会や時代の変化に関心を持ち、柔軟に対応していくこうとする人

【発達教育課程】

子供の発達を軸として、特別支援教育や保育・幼児教育・初等教育等に関わる仕事に関心をもち、そのための専門的な知識や実践力を身につける場を求めている人

学んできてほしい内容

1. 教育学部で学ぶために必要な高等学校までの基本的で幅広い知識と技能
2. 基本的な学習態度や生活習慣
3. 積極的に他者と交流するためのコミュニケーション能力や協調性
4. 教育・保育や支援活動に取り組むために必要な粘り強さと責任感

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○総合型選抜

本課程が求める学生像を理解し、将来のビジョンに沿って意欲的に学修に取り組める入学者を選抜することを目的とします。出願書類、プレゼンテーションと質疑応答（面接）によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、将来のビジョン、学修意欲を中心に、表現力、コミュニケーション力、判断力、高校での学習・諸活動の状況などを加味して評価します。

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とし、求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。出願書類および小論文、面接によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、高校での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心、コミュニケーション・スキルなどを評価します。

○一般選抜

本課程での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。全国・A日程・C日程入試では本学の個別学力試験によって、大学入学共通テスト利用入試では、大学入学共通テストで実施している教科・科目の試験の得点をもとに基礎学力を評価します。

1 アドミッション・ポリシー

人間科学部 人間科学科のアドミッション・ポリシー

求める学生像

【人間科学部】

人間科学部は、次のような学生の入学を期待しています。

1. 高校等で継続的に修学の努力を重ね、一定の基礎的・基本的な知識・技能を身につけた人
2. 人間の多様な営みに关心をもち、その営みを探求する意思と思考力を持つ人
3. 学校生活、あるいは学校外の地域活動、文化活動、スポーツ活動などの実践体験をもち、実際生活を通して人間社会への関心と主体的に学習に取り組む姿勢を持つ人

【人間科学科】

1. 高校等で継続的に修学努力を重ね、一定の基礎的・基本的な知識・技術を身につけた人

2. 人間の多様な営みに关心をもち、その営みを探求する意思と思考力を持つ人

3. 学校生活、あるいは学校外の地域社会において、ボランティア活動、文化芸術活動、スポーツ活動などの実践体験をもち、生活を通して人間社会への関心と主体的な学習に取り組み、社会への参加を試みる姿勢を持つ人

学んできてほしい内容

【人間科学部】

1. 国語・英語・数学・理科・社会は、学部での学修の基礎となるものなので一定水準以上の学力が必要です。

2. その他の教科についても、論理的思考力、豊かな表現力、現実を的確にとらえた実践力などを涵養する観点から、幅広く学修していることが望されます。

【人間科学科】

1. 国語・英語・数学・理科・社会は、学科における学修の基礎となるものなので一定水準以上の学力が必要です。

2. その他の教科についても、論理的思考力、豊かな表現力、現実を的確にとらえた実践力などを涵養する観点から、幅広く学修していることが望されます。

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○総合型選抜

本学科が求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。出願書類およびプレゼンテーション（質疑応答含む）によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、学修意欲、将来のビジョンを中心に、リーダーシップ、論理性、創造性、コミュニケーション力などを多角的に評価します。また、地域社会が直面する課題を解決するために、多様な人々と協働し社会参画する強い意志を持つ人を求めます。

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とし、本学科が求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。出願書類及び小論文、面接によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、高校での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心などを評価します。

○一般選抜

本学科での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。一般選抜では本学の個別学力試験によって、大学入学共通テスト利用入試では大学入学共通テストで実施している教科・科目の試験の得点をもとに、基礎学力を評価します。

○特別入試

本学科が求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。出願書類および論述試験、面接によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、大学・社会等での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心などを評価します。

1 アドミッション・ポリシー

人間科学部 臨床心理学科のアドミッション・ポリシー

求める学生像

【人間科学部】

人間科学部は、次のような学生の入学を期待しています。

1. 高校等で継続的に修学の努力を重ね、一定の基礎的・基本的な知識・技能を身につけた人
2. 人間の多様な営みに関心をもち、その営みを探求する意思と思考力を持つ人
3. 学校生活、あるいは学校外の地域活動、文化活動、スポーツ活動などの実践体験をもち、実際生活を通して人間社会への関心と主体的に学習に取り組む姿勢を持つ人

【臨床心理学科】

1. 臨床心理学に対する強い関心と学習意欲を持つ人
2. こころの問題について援助しようとする意欲と思考力を持つ人
3. 人間の幅広い側面に興味を持ち、コミュニケーションを図ろうとする意欲のある人
4. 臨床心理学の専門性を生かして社会に貢献したいと志望する人

学んできてほしい内容

【人間科学部】

1. 国語・英語・数学・理科・社会は、学部での学修の基礎となるものなので一定水準以上の学力が必要です。
2. その他の教科についても、論理的思考力、豊かな表現力、現実を的確にとらえた実践力などを涵養する観点から、幅広く学修していることが望されます。

【臨床心理学科】

1. 基本的な生活態度、学習態度
2. 人と交流しようとするコミュニケーション態度
3. 読解力と表現力を含む基礎学力

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○総合型選抜

本学科が求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。出願書類およびプレゼンテーション（質疑応答含む）によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、学修意欲、将来のビジョンを中心に、コミュニケーション力、表現力、共感力、高等学校等での学習・諸活動の状況などを総合的に評価します。

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とし、本学科が求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。出願書類および小論文、面接によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、高校での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心などを評価します。

○一般選抜

本学科での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。一般選抜では本学の個別学力試験によって、大学入学共通テスト利用入試では大学入学共通テストで実施している教科・科目の試験の得点をもとに、基礎学力を評価します。

○特別入試

本学科が求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。出願書類および小論文、面接によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、大学・社会等での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心などを評価します。

1 アドミッション・ポリシー

人間科学部 心理学科のアドミッション・ポリシー

求める学生像

【人間科学部】

人間科学部は、次のような学生の入学を期待しています。

1. 高校等で継続的に修学の努力を重ね、一定の基礎的・基本的な知識・技能を身につけた人
2. 人間の多様な営みに关心をもち、その営みを探求する意思と思考力を持つ人
3. 学校生活、あるいは学校外の地域活動、文化活動、スポーツ活動などの実践体験をもち、実際生活を通して人間社会への関心と主体的に学習に取り組む姿勢を持つ人

【心理学科】

1. 高校等で継続的に修学努力を重ね、一定の基礎的・基本的な知識・技術を身につけた人
2. 心理学に対する関心と主体的に学習に取り組む姿勢を持つ人
3. 人の幅広い側面に興味を持ち、実際の生活を通して人間社会への関心とコミュニケーションを図ろうとする意欲のある人

学んできてほしい内容

【人間科学部】

1. 国語・英語・数学・理科・社会は、学部での学修の基礎となるものなので一定水準以上の学力が必要です。
2. その他の教科についても、論理的思考力、豊かな表現力、現実を的確にとらえた実践力などを涵養する観点から、幅広く学修していることが望まれます。

【心理学科】

1. 科学的態度を習得する上で必要となる国語・英語・数学・理科・社会など学科における学修の基礎となる科目の一定水準以上の基礎学力が必要です。
2. その他の教科についても、論理的思考力、豊かな表現力、現実を的確にとらえた実践力などを涵養する観点から、幅広く学修していることが望まれます。

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○総合型選抜

本学科が求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。出願書類およびプレゼンテーション（質疑応答含む）によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、学修意欲、将来のビジョンを中心に、コミュニケーション力、表現力、問題解決力、高等学校等での学習・諸活動の状況などを多角的に評価します。

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とし、本学科が求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。出願書類および小論文、面接によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、高校での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心などを評価します。

*学校推薦型選抜の面接は、2022年度入試（2021年度実施）より導入

○一般選抜

本学科での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。一般選抜では本学の個別学力試験によって、大学入学共通テスト利用入試では大学入学共通テストで実施している教科・科目の試験の得点をもとに、基礎学力を評価します。

1 アドミッション・ポリシー

文学部 日本語日本文学科のアドミッション・ポリシー

求める学生像

【文学部】

文学部は、その教育目標を達成するために、次のような学生の入学を期待しています。

1. 本学部の学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に対する理解と共感を有する人
2. 多様な言語と文化に関心が深く、知的好奇心をそなえた学ぶ意欲あふれる人
3. 広い視野を持って国際社会で活躍できる人
4. 人に心を開き、円滑なコミュニケーションを行うことができる人

【日本語日本文学科】

1. 本学科の学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に対する理解と共感を有する人
2. 日本語および日本文化に対する関心が深く、積極的かつ多角的に探求して、広く社会に貢献しようとする姿勢を有する人

学んできてほしい内容

【文学部】

1. 多様な言語と文化への深い関心、主体的な知的好奇心、国際社会で活躍できる広い視野、心を開いた円滑なコミュニケーション能力などの、意欲的に学ぼうとする態度
2. 日本語および日本語以外の言語の基礎的な知識や技能。また、歴史・地理などの基礎的な知識
3. 日本語および日本語以外の言語の基礎的な応用力。また、広く人間の言語と人間が生み出したさまざまな文化の産物への関心、歴史・地理などの知識の基礎的な応用力

【日本語日本文学科】

1. 日本語および日本文化への深い関心、日本語および日本文化を積極的かつ多角的に探求して、広く社会に貢献しようとする姿勢などの、意欲的に学ぼうとする態度
2. 日本語および日本語以外の他言語の基礎的な知識や技能。また、日本を中心とする国際的な歴史・地理などの基礎的な知識
3. 日本語の基礎的な応用力。また、広く人間の言語と人間が生み出したさまざまな文化の産物への関心、および歴史・地理などの知識の基礎的な応用力

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○総合型選抜

本学科が求める学生像を理解し、将来のビジョンに向かって意欲的に学修に取り組める入学者を選抜することを目的とします。出願書類、小論文、課題遂行および口頭試問によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、表現力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、高校での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心、日本語ならびに日本文化に関連した領域に関する関心、コミュニケーション力などを評価します。

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とし、本学科が求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。付属校・指定校では出願書類および口頭試問、公募では出願書類、口頭試問および小論文によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、高校での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心、日本語ならびに日本文化に関連した領域に関する関心、コミュニケーション力などを評価します。

○一般選抜

本学科での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。一般選抜では本学の個別学力試験によって、大学入学共通テスト利用入試では大学入学共通テストで実施している教科・科目の試験の得点をもとに、基礎学力を評価します。

○特別入試

帰国生・留学生は出願書類、口頭試問および筆記試験（日本語）、留学生別科推薦は出願書類および口頭試問により、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、コミュニケーション力、本学科での教育を受けるための基礎学力・日本語力を有しているかどうかを評価します。

1 アドミッション・ポリシー

文学部 英米語英米文学科のアドミッション・ポリシー

求める学生像

【文学部】

文学部は、その教育目標を達成するために、次のような学生の入学を期待しています。

1. 本学部の学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に対する理解と共感を有する人
2. 多様な言語と文化に関心が深く、知的好奇心をそなえた学ぶ意欲あふれる人
3. 広い視野を持って国際社会で活躍できる人
4. 人に心を開き、円滑なコミュニケーションを行うことができる人

【英米語英米文学科】

1. 本学科の学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に対する理解と共感を有する人
2. 英語圏の言語と文化に興味があり、将来英語力を生かしたい人

学んできてほしい内容

【文学部】

1. 多様な言語と文化への深い関心、主体的な知的好奇心、国際社会で活躍できる広い視野、心を開いた円滑なコミュニケーション能力などの、意欲的に学ぼうとする態度
2. 日本語および日本語以外の言語の基礎的な知識や技能。また、歴史・地理などの基礎的な知識
3. 日本語および日本語以外の言語の基礎的な応用力。また、広く人間の言語と人間が生み出したさまざまな文化の産物への関心、歴史・地理などの知識の基礎的な応用力

【英米語英米文学科】

1. 英語圏の言語と文化への興味・関心。また、広い視野をもって意欲的に学ぼうとする態度
2. 英語圏の言語と文化に関する基礎的な知識。また、英語で簡単なコミュニケーションができる力
3. 人間の言語と文化に関する基礎的な知識を生かし、今日の世界の状況を理解して、説明や意見を簡単な英語で述べる力

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○総合型選抜

本学科が求める学生像を理解し、将来のビジョンに向かって意欲的に学修に取り組める入学者を選抜することを目的とします。面接または口頭試問、出願書類及びプレゼンテーションによって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、将来のビジョン、学修意欲、表現力、コミュニケーション力、判断力、高校での学習・諸活動の状況、英語圏の言語ならびに文化に関連した領域に対する関心・適性、意欲的な活動、それに伴う成果などを評価します。入試の種類により、出願資格として各種検定合格を条件とし、その基礎力を有することを求めます。

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とし、本学科が求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。指定校・付属校では出願書類、大学入学希望書、面接または口頭試問、公募では出願書類、小論文および面接によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、高校での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心、英語圏の言語ならびに文化に関連した領域に対する関心、コミュニケーション力などを評価します。

○一般選抜

本学科での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。一般選抜では本学の個別学力試験によって、大学入学共通テスト利用入試では大学入学共通テストで実施している教科・科目の試験の得点をもとに、基礎学力を評価します。

○特別入試

帰国生・留学生は出願書類、口頭試問および筆記試験（日本語）、留学生別科推薦は出願書類および口頭試問により、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、コミュニケーション力、本学科での教育を受けるための基礎学力・日本語力・英語力を有しているかどうかを評価します。

1 アドミッション・ポリシー

文学部 中国語中国文学科のアドミッション・ポリシー

求める学生像

【文学部】

文学部は、その教育目標を達成するために、次のような学生の入学を期待しています。

1. 本学部の学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に対する理解と共感を有する人
2. 多様な言語と文化に関心が深く、知的好奇心をそなえた学ぶ意欲あふれる人
3. 広い視野を持って国際社会で活躍できる人
4. 人に心を開き、円滑なコミュニケーションを行うことができる人

【中国語中国文学科】

1. 本学科の学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に対する理解と共感を有する人
2. 中国語の修得および中国語圏の文化に対する関心が深く、積極的かつ多角的に探求して、広く社会に貢献しようとする姿勢を有する人

学んできてほしい内容

【文学部】

1. 多様な言語と文化への深い関心、主体的な知的好奇心、国際社会で活躍できる広い視野、心を開いた円滑なコミュニケーション能力などの、意欲的に学ぼうとする態度
2. 日本語および日本語以外の言語の基礎的な知識や技能。また、歴史・地理などの基礎的な知識
3. 日本語および日本語以外の言語の基礎的な応用力。また、広く人間の言語と人間が生み出したさまざまな文化の産物への関心、歴史・地理などの知識の基礎的な応用力

【中国語中国文学科】

1. 中国語圏の言語と文化への興味・関心。また、広い視野をもって意欲的に学ぼうとする態度ならびにコミュニケーション能力。また、他者との違いを理解・尊重しようとする態度によって他者と協働し、社会に貢献しようとする姿勢
2. 日本語および中国語を含む日本語以外の言語の基礎的な知識や技能。また、歴史・地理・思想・社会・文化などの基礎的な知識、およびそれらに対する基礎的な問題意識
3. 日本語および中国語を含む日本語以外の言語の基礎的な知識に基づいて、広く人間の言語と人間が生み出したさまざまな文化・事象への関心を持ち、今日の社会が抱える課題に対して主体的に考察・判断・表現し、さらに取り組みを進めることができる意欲や技能

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○総合型選抜

本学科が求める学生像を理解し、将来のビジョンに向かって意欲的に学修に取り組める入学者を選抜することを目的とします。小論文および口頭試問、課題遂行によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、将来のビジョン、学修意欲、表現力、コミュニケーション力、判断力、高校での学習・諸活動の状況、中国語およびその他の言語ならびに多文化理解に対する関心・適性、意欲的な活動、それに伴う成果などを評価します。課題遂行型及び適正評価型においては、本学科の学びにおいて必要となる中国の文学・思想・言語・社会・文化・歴史・地理及び日本を含む東アジア諸地域の比較言語・異文化コミュニケーションなどに関する基礎力とそれらについて探求することができる力、自分の考えを相手に伝える力を有することを求めます。資格優先型においては、出願資格として中国語または英語の各種検定合格を条件とし、その基礎力を有することを求めます。

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とし、本学科が求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。付属校・指定校では出願書類および口頭試問、公募推薦では出願書類、小論文および口頭試問によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、高校での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心、中国語ならびに中国文化に関連した領域に関する関心、コミュニケーション力などを評価します。

○一般選抜

本学科での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。一般選抜では本学の個別学力試験によって、大学入学共通テスト利用入試では大学入学共通テストで実施している教科・科目の試験の得点をもとに、基礎学力を評価します。

○特別入試

帰国生・留学生は出願書類、口頭試問および筆記試験（日本語）、留学生別科推薦は出願書類および口頭試問により、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、コミュニケーション力、本学科での教育を受けるための基礎学力・日本語力を有しているかどうかを評価します。

1 アドミッション・ポリシー

文学部 外国語学科のアドミッション・ポリシー

求める学生像

【文学部】

文学部は、その教育目標を達成するために、次のような学生の入学を期待しています。

1. 本学部の学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に対する理解と共感を有する人
2. 多様な言語と文化に関心が深く、知的好奇心をそなえた学ぶ意欲あふれる人
3. 広い視野を持って国際社会で活躍できる人
4. 人に心を開き、円滑なコミュニケーションを行うことができる人

【外国語学科】

1. 本学科の学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に対する理解と共感を有する人
2. 英語ともう一つの外国語を修得する意欲があり、多文化に対する理解・共感に関心が深く、将来、グローバルな視点で社会に貢献する意欲を持つ人

学んできてほしい内容

【文学部】

1. 多様な言語と文化への深い関心、主体的な知的好奇心、国際社会で活躍できる広い視野、心を開いた円滑なコミュニケーション能力などの、意欲的に学ぼうとする態度
2. 日本語および日本語以外の言語の基礎的な知識や技能。また、歴史・地理などの基礎的な知識
3. 日本語および日本語以外の言語の基礎的な応用力。また、広く人間の言語と人間が生み出したさまざまな文化の産物への関心、歴史・地理などの知識の基礎的な応用力

【外国語学科】

1. 英語ともう一つの外国語を修得する意欲、多文化に対する理解・共感への深い関心、将来グローバルな視点で社会に貢献する意欲などの、意欲的に学ぶ態度。ならびに、他者との違いを受容し協働しようとする姿勢
2. 日本語および日本語以外の言語の基礎的な知識や技能。また、歴史・地理・環境・社会情勢など、自身を取り巻く社会の諸側面に関する基礎的な知識、およびそれらに対する基礎的な問題意識
3. 日本語および日本語以外の言語の基礎的な知識に基づいて、具体的な事象や課題について主体的に考え、判断し、自身の考えを表現する基本的な力。また、広く人間の言語と人間が生み出したさまざまな文化・事物への関心に基づき、新たな課題を見出し発想する力

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○総合型選抜

本学科が求める学生像を理解し、将来のビジョンに向かって意欲的に学修に取り組める入学者を選抜することを目的とします。出願書類と課題の遂行やプレゼンテーション、または口頭試問などによって大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、将来のビジョン、学修意欲、表現力、コミュニケーション力、判断力、高校での学習・諸活動の状況、英語をはじめとする複数の言語、多文化共生に対する関心・適性、意欲的な活動、グローバル社会の諸問題に対する関心、問題解決能力などを評価します。入試の種類により、出願資格として英語またはドイツ語・フランス語・中国語・コリア語の各種検定合格を条件とする場合があります。

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とし、本学科が求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。付属校・指定校では出願書類、大学入学希望書およびプレゼンテーション、公募では出願書類、小論文および面接によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、高校での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心、英語およびその他の言語ならびに多文化理解に関する関心、コミュニケーション力などを評価します。

○一般選抜

本学科での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。一般選抜では本学の個別学力試験によって、大学入学共通テスト利用入試では大学入学共通テストで実施している教科・科目の試験の得点をもとに、基礎学力を評価します。

○特別入試

帰国生・留学生は出願書類、口頭試問および筆記試験（日本語）、留学生別科推薦は出願書類および口頭試問により、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、コミュニケーション力、本学科での教育を受けるための基礎学力・日本語力・英語力を有しているかどうかを評価します。

1 アドミッション・ポリシー

情報学部 情報システム学科のアドミッション・ポリシー

求める学生像

【情報学部】

情報学部は、次のような学生の入学を期待しています。

1. 情報化社会に関心があり、その中で主体的に生きようとする人

【情報システム学科】

1. コンピュータやインターネット、ソフトウェアに興味があり、創造的で効果のあるシステムの企画や開発過程を理解し、システムの開発に携わる希望を持つ人
2. 技術の進歩に的確に対応できる知性および技術力を身につけ、システムの開発に活かすことに興味を持つ人
3. デジタルコンテンツに興味を持ち、デジタルの良さを活かした情報の表現と、コンテンツ制作のプロセス理解に強い意欲を持った人
4. ソフトウェアやデジタルコンテンツの重要性を理解し、利用者にとって使いやすいシステムの構築に興味を持つ人
5. システマティックな問題解決の技法と、解決過程でのデジタル技術の応用方法に興味を持つ人
6. 教育におけるデジタル技術の活用に興味を持ち、新たな教育方法の提案に興味を持つ人

学んできてほしい内容

【情報学部】

1. 基礎的なコミュニケーション能力に直結する学習を十分に行っていること
2. 論理的な思考力に資するような科目を習得していること
3. 現代の社会に対する基礎的な理解や関心を持っていること

【情報システム学科】

1. 情報システム学科で学ぶにあたり、チームでの活動に必要な基礎的なコミュニケーション能力に直結する学習を十分に行っていること
2. 情報学に基づく情報システム学科の科目を学ぶにあたり、必要な論理的思考力に結びつく科目を習得していること
3. 情報システムやデジタルコンテンツを企画・開発するにあたり、必要な現代社会に対する基礎的な理解や関心を持っていること

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○総合型選抜

本学科が求める学生像を理解し、将来のビジョンに沿って意欲的に学修に取り組める入学者を選抜することを目的とします。出願書類および小論文、課題遂行などによって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、将来のビジョン、学修意欲、表現力、コミュニケーション力、判断力、高校での学習・諸活動の状況、知識・技能などを評価します。

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とし、求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。出願書類および小論文などによって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、高校での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心などを評価します。

○一般選抜

本学科での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。一般選抜では、本学の個別学力試験によって、大学入学共通テスト利用入試では、大学入学共通テストで実施している教科・科目的試験の得点をもとに基礎学力を評価します。

○特別入試

出願書類、面接、小論文などにより、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、本学での教育を受けるための基礎学力・日本語力を有しているかどうかを評価します。

1 アドミッション・ポリシー

情報学部 情報社会学科のアドミッション・ポリシー

求める学生像

【情報学部】

情報学部は、次のような学生の入学を期待しています。

1. 情報化社会に関心があり、その中で主体的に生きようとする人

【情報社会学科】

1. 情報社会に関心を持ち、情報社会に係わる専門知識を修得する意欲を持つ人
2. 情報社会のなかで新たなビジネスを提案することに強い意欲を持つ人
3. 情報社会における諸問題に対して、チームを編成して、そのリーダーとして解決する強い意欲を持つ人

学んできてほしい内容

【情報学部】

1. 基礎的なコミュニケーション能力に直結する学習を十分に行っていること
2. 論理的な思考力に資するような科目を習得していること
3. 現代の社会に対する基礎的な理解や関心を持っていること

【情報社会学科】

1. 情報社会に対する基礎的な理解や関心を持っていること
2. 社会のなかにある諸問題の発見、分析、解決方法の提案をするための基礎となる思考力・判断力・表現力に直結する学習を十分に行っていること
3. 協働的な活動を進めるための主体性とコミュニケーション能力に直結する学習を十分に行っていること

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○総合型選抜

本学科が求める学生像を理解し、将来の目標に沿って主体的かつ意欲的に学修に取り組める入学者を選抜することを目的とします。出願書類および、課題の遂行または学科が指定した資格試験の結果の提出などによって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、将来の目標、思考力、判断力、表現力、志望動機、学修意欲、主体的に学ぶ態度などを評価します。

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とし、求める学生像を理解し、基礎学力を有しつつ意欲的に学修に取り組める入学者を選抜することを目的とします。出願書類および口頭試問などによって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、思考力、コミュニケーション能力、高校での学習・諸活動の状況、志望動機、学修意欲、主体的に学ぶ態度などを評価します。

○一般選抜

本学科での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。一般選抜では、本学の個別学力試験によって、大学入学共通テスト利用入試では、大学入学共通テストで実施している教科・科目の試験の得点をもとに基礎学力を評価します。

○特別入試

出願書類、面接、小論文などにより、将来のビジョン、志望動機、学修意欲、本学での教育を受けるための基礎学力・日本語力を有しているかどうかを評価します。

1 アドミッション・ポリシー

情報学部 メディア表現学科のアドミッション・ポリシー

求める学生像

【情報学部】

情報学部は、次のような学生の入学を期待しています。

1. 情報化社会に関心があり、その中で主体的に生きようとする人

【メディア表現学科】

1. 社会の出来事や物事に関する情報を収集・分析・考察・編集して、メディアを通じて発信することに关心のある人
2. 映像やデザインの理論と技術を修得し、社会でその能力を発揮しようとする人
3. 各種情報の調査、分析、活用に関心を持つとともに、情報流通制度やその課題 解決に関心を持つ人
4. 広告やイベントを企画、制作することに关心のある人
5. 最新の技術を自らの表現や情報発信に取り入れ活用することに关心のある人

学んできてほしい内容

【情報学部】

1. 基礎的なコミュニケーション能力に直結する学習を十分に行っていること
2. 論理的な思考力に資するような科目を習得していること
3. 現代の社会に対する基礎的な理解や関心を持っていること

【メディア表現学科】

1. 社会やメディアなどの理解に必要となる十分な学力と知的好奇心を有すること
2. メディア表現学科で学ぶための基礎知識と言語力、コミュニケーション能力を有すること
3. 論理的思考・客観的思考に結びつく学習をしていること

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○総合型選抜

本学科が求める学生像を理解し、将来の目標に向かって主体的かつ意欲的に学修に取り組むことのできる入学者を選抜することを目的とします。書類審査と、課題の遂行やプレゼンテーション、または学科が指定した資格試験の結果の提出、口頭試問などによって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、将来の目標、志望動機、主体性、学修意欲、言語力、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション能力、入学後の学修に結びつく知識や技能の獲得状況などを評価します。

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とし、求める学生像を理解し、十分な学力を有しあかつ意欲的に学修に取り組むことのできる入学者を選抜することを目的とします。書類審査と、口頭試問や小論文などによって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、志望動機、主体性、学修意欲、将来の目標、言語力、論理性、客観性、思考力、判断力、コミュニケーション能力、高校での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心などを評価します。

○一般選抜

本学科での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。一般選抜では、本学の個別学力試験によって、大学入学共通テスト利用入試では、大学入学共通テストで実施している教科・科目の試験の得点をもとに基礎学力を評価します。

○特別入試

出願書類、小論文、面接などにより、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、本学での教育を受けるための基礎学力・日本語力を有しているかどうかを評価します。

1 アドミッション・ポリシー

健康栄養学部 管理栄養学科のアドミッション・ポリシー

求める学生像

健康栄養学部では、次のような学生の入学を期待しています。

1. 健康栄養学部の特色である「予防医学を重視した管理栄養士養成」と「ココロの面からも対応できる管理栄養士養成」「食と健康の専門家として社会で力を発揮できる人材養成」を理解し、将来、食と健康のスペシャリストとなることを希望する人
2. 探究心旺盛で、食と健康に関する問題に興味を持っている人
3. 強い責任感と使命感を持っている人、学問に対しつねに真摯な態度で取り組む人、協調性に富み、周囲からの信望が厚い人

学んできてほしい内容

1. 栄養学の専門分野を学ぶための基礎となる化学と生物と家庭科を十分に習得していることが望まれます。（本学科では入学後、化学に関する基礎学力を能力別に補う初年次教育を実施しています。）
2. コミュニケーション能力と協調性とは何かを理解していることが望まれます。

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○総合型選抜

本学科が求める学生像を理解し、管理栄養士・栄養士免許の取得を目指して意欲的に学修に取り組める入学者を選抜することを目的とします。課題遂行型では、課題に対するプレゼンテーションによって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、管理栄養士・栄養士を含む食に関わる業務についての理解、学修意欲、表現力、コミュニケーション力、判断力、などを評価します。適性検査型では、本学科での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを、書類審査と適性検査(筆記試験)によって評価します。

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とします。求める学生像を理解し、管理栄養士・栄養士免許の取得を目指して意欲的に学修に取り組める入学者を選抜することを目的とします。出願書類および口頭試問によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、管理栄養士・栄養士免許取得への学修意欲、高校での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心などを評価します。

○一般選抜

本学の個別学力試験によって、本学科での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。大学入学共通テスト利用入試では、大学入学共通テストで実施している教科・科目の試験の得点をもとに基礎学力を評価します。

○特別入試

社会人一般型では、出願書類、小論文により、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、本学科での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。社会人キャリア優先型では、社会人としてスポーツの分野で活躍した経験を有することを前提とします。管理栄養士・栄養士免許の取得を目指し、熱意と協調性、リーダーシップを持って学修に取り組める入学者を選抜することを目的とします。出願書類、小論文により、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、本学科での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。

1 アドミッション・ポリシー

国際学部 国際理解学科のアドミッション・ポリシー

求める学生像

【国際学部】

国際学部は、次のような学生の入学を期待しています。

1. 国際社会で生じている多様な問題に関心を持ち、国際理解や国際観光の学びを通じて積極的に社会貢献したいと考えている人
2. 英語を主とする外国語コミュニケーション能力を高めるとともに、社会への理解を深めて国際社会と地域社会の課題解決に貢献したいという意欲を持つ人
3. 旅行、宿泊、交通などの観光ビジネスや地域づくりに関心を持ち、国際観光を通じて社会への貢献をしたいという意欲を持つ人
4. 世界のいろいろな現場で求められる多様な「リーダー」の重要性を理解し、「人を育てる私」になる自覚をもって学修する意欲を持つ人

【国際理解学科】

1. 英語を主とする外国語コミュニケーション能力を高めるとともに、社会への理解を深めて国際社会と地域社会の課題解決に貢献したいという意欲を持つ人
2. 世界の地理、歴史、文化、言語に関する基礎知識を有している人
3. 高等学校までの学習において、正課外活動を通じて、地域社会の課題解決にかかわった経験がある人

学んできてほしい内容

【国際学部】

1. 世界の歴史、文化、言語に関する基礎知識
2. 国際観光や国際交流の体験や学習経験
3. 基礎的なコミュニケーションスキル

【国際理解学科】

1. 世界の地理歴史、政治経済、文化、言語に関する基礎知識
2. 英語を主とした基礎的な外国語コミュニケーションスキル
3. 国際交流などの体験や学習経験

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○総合型選抜

本学科が求める学生像を理解し、将来のビジョンに沿って意欲的に学修に取り組める入学者を選抜することを目的とします。出願書類とプレゼンテーションによって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、将来のビジョン、学修意欲、表現力、コミュニケーション力、判断力、高校での学習・諸活動の状況などを評価します。課題遂行型においては、特に自ら国際社会や地域社会に関わる問題を設定し、その解決策を考えることができる力、自分の考えを相手に伝える力を評価します。資格優先型においては、特に外国語コミュニケーション能力を評価します。

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とし、求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。出願書類および小論文、口頭試問によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、高校での学習・諸活動の状況、国際社会や地域社会の諸問題に対する関心などを評価します。

○一般選抜

本学科での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。一般選抜では、本学の個別学力試験によって、大学入学共通テスト利用入試では、大学入学共通テストで実施している教科・科目の試験の得点をもとに基礎学力を評価します。

○特別入試

出願書類、面接、小論文により、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、本学での教育を受けるための基礎学力・日本語力を有しているかどうかを評価します。

1 アドミッション・ポリシー

国際学部 国際観光学科のアドミッション・ポリシー

求める学生像

【国際学部】

国際学部は、次のような学生の入学を期待しています。

1. 国際社会で生じている多様な問題に関心を持ち、国際理解や国際観光の学びを通じて積極的に社会貢献したいと考えている人
2. 英語を主とする外国語コミュニケーション能力を高めるとともに、社会への理解を深めて国際社会と地域社会の課題解決に貢献したいという意欲を持つ人
3. 旅行、宿泊、交通などの観光ビジネスや地域づくりに関心を持ち、国際観光を通じて社会への貢献をしたいという意欲を持つ人
4. 世界のいろいろな現場で求められる多様な「リーダー」の重要性を理解し、「人を育てる私」になる自覚をもって学修する意欲を持つ人

【国際観光学科】

1. 旅行、宿泊、交通などの観光ビジネスや地域づくりに関心を持ち、国際観光を通じて社会に貢献したいという意欲を持つ人
2. 基礎的なコミュニケーション能力を有している人
3. 国際観光や地域づくりにかかわった経験がある人

学んできてほしい内容

【国際学部】

1. 世界の歴史、文化、言語に関する基礎知識
2. 国際観光や国際交流の体験や学習経験
3. 基礎的なコミュニケーションスキル

【国際観光学科】

1. 世界の地理歴史、政治経済、文化、言語に関する基礎知識
2. 自分の考えをまとめ相手に伝えるための思考力や表現力
3. 観光や地域にかかわる体験や学習経験

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○総合型選抜

本学科が求める学生像を理解し、将来のビジョンに沿って意欲的に学修に取り組める入学者を選抜することを目的とします。出願書類とプレゼンテーションによって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、将来のビジョン、学修意欲、表現力、コミュニケーション力、判断力、高校での学習・諸活動の状況などを評価します。課題遂行型においては、特に自ら観光ビジネスや地域づくりに関わる問題を設定し、その解決策を考えることができる力、自分の考えを相手に伝える力を評価します。資格優先型においては、特に外国語コミュニケーション能力を評価します。

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とし、求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。出願書類および小論文、口頭試問によって、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、高校での学習・諸活動の状況、観光ビジネスや地域づくりの諸問題に対する関心などを評価します。

○一般選抜

本学科での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。一般選抜では、本学の個別学力試験によって、大学入学共通テスト利用入試では、大学入学共通テストで実施している教科・科目の試験の得点をもとに基礎学力を評価します。

○特別入試

出願書類、面接、小論文により、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、本学での教育を受けるための基礎学力・日本語力を有しているかどうかを評価します。

1 アドミッション・ポリシー

経営学部 経営学科のアドミッション・ポリシー

求める学生像

経営学部では、次のような学生の入学を期待しています。

1. 文教大学の「人間愛」の理念のもとで、社会のより良き一員として生きていくための基盤的な能力や人格を着実に修養し、そのうえで経営資源（ヒト・モノ・カネ・情報）を多面的に効果的に活用できる人
2. 経営活動において人を核心とする思想と手法を統合し、「人間尊重の経営」を具現化できる人
3. 基礎学力と学修意欲を有していることはもとより、大学の理念や学部の目標について理解し共鳴できる人

学んできてほしい内容

1. 基礎学力と学びへの姿勢
高等学校における教科を着実に学び、基礎学力を修得しており、学ぶことの面白さや学ぶ習慣を身につけている。
2. 求められる能力にかかる基礎の修得
コミュニケーション能力、論理的思考力、総合的判断力、そして的確な表現力は、経営学部での専門的な学修を深めるために不可欠となる。高等学校での各教科の学習を通じて、こうした能力の基礎が修得できている。
3. 主体的な思考と他者との協働
経営学部の教育では、学生と教員、あるいは学生同士の対話と協働によって、高度な思考力や卓越した創造性を鍛磨させていく。主体的に思考し行動しながらも、他者を尊重し多様な人々と協力していくとする態度が身についている。
4. 社会の一員としての意識
自分の人生や進路について真剣に考えるとともに、社会のさまざまな出来事に対して問題意識を有している。

入学者選抜の基本方針（入試種別とその評価方法）

○総合型選抜

本学科が求める学生像を理解し、将来のビジョンに沿って意欲的に学修に取り組める入学者を選抜することを目的とします。出願書類と課題、面接等により、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）や学びへの姿勢、学修意欲等を総合的に評価します。具体的には、課題に対する理解度と達成度および報告の的確さ、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、コミュニケーション力、高校での学習・諸活動の状況などを評価します。

○学校推薦型選抜

高等学校長の推薦を前提とし、求める学生像を理解し、学びへの志向と熱意を持つ入学者を選抜することを目的とします。出願書類および小論文、面接により、大学教育を受けるために必要な学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）や学びへの姿勢、学修意欲等を総合的に評価します。具体的には、基礎的な学力、論理的思考力、主体的に学ぶ態度、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、コミュニケーション力、高校での学習・諸活動の状況、社会の諸問題に対する関心などを評価します。

○一般選抜

本学科での教育を受けるための基礎学力を有しているかどうかを評価します。一般選抜では、本学の個別学力試験によって、大学入学共通テスト利用入試では、大学入学共通テストで実施している教科・科目の試験の得点をもとに基礎学力を評価します。

○特別入試

出願書類、面接、小論文により、志望動機、学修意欲、将来のビジョン、本学での教育を受けるための基礎学力・日本語力を有しているかどうかを評価します。

- ①高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- ②特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を修了した者
- ③外国において、学校教育における12年の課程を修了した者（12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了する必要がある。）
※「外国において、学校教育における12年の課程を修了した者」とは、「外国の正規の学校教育における12年目の課程を修了した者」という意味です。修了した課程が正規の学校教育であるか、何年目の課程であるかはそれぞれの国の大蔵省等にお問い合わせください。
- ④外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した18歳以上の者（12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了する必要がある。）
※合格した学力認定試験が12年の課程修了相当の学力認定試験であるかどうかはそれぞれの国の大蔵省等にお問い合わせください。
- ⑤外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した者
- ⑥我が国において、外国の高等学校相当として指定した外国人学校を修了した者（12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程を修了する必要がある。）
- ⑦高等学校と同等と認定された在外教育施設の課程を修了した者
- ⑧指定された専修学校の高等課程を修了した者
- ⑨旧制学校等を修了した者
- ⑩外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベル、国際Aレベル、欧洲バカロレア資格を保有する者
- ⑪国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者
※ CIS の旧名称である ECIS の認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了したものについても入学資格が認められます。
- ⑫高等学校卒業程度認定試験（旧大検）に合格した者
(なお、18歳に達していないときは、18歳に達した日の翌日から認定試験合格者となる。)
- ⑬大学において個別の入学資格審査により認めた18歳以上の者

文部科学省ホームページ「大学入学資格について」参照

注) 各試験の出願資格・要件は入試種別ごとに異なりますので、よく確認してください。

注) 外国の学校等の資格で出願する志願者や個別の入学審査を希望する志願者は、出願資格の確認等に時間を要する場合がありますので、出願開始日の2週間前までに、文教大学入学センター（TEL. 048-974-8330）まで申し出てください。

- ①短期大学（外国の短期大学および我が国における、外国の短期大学相当として指定された学校（文部科学大臣指定外国大学（短期大学相当）日本校）を含む）を卒業した者
 - ②高等専門学校を卒業した者
 - ③専修学校の専門課程（修業年限が2年以上、総授業時数が1,700時間以上又は62単位以上であるものに限る）を修了した者
 - ④本学又は他の4年制大学を卒業した者
 - ⑤他の4年制大学において第2学年の課程を修了した者（卒業必要単位数のうち62単位以上を修得していること）
- * 上記について、2026年3月卒業見込の者または2026年3月修了見込の者を含む。

注）上記は編入学資格です。編入学試験の出願資格は選考によって異なりますので、よく確認してください。

学部入試

総合型選抜	総合型選抜 対象学部 教 人 文 情 健 国 経	学校推薦型選抜や一般選抜では判断できない一人ひとりの個性や学ぶ意欲により審査する入試制度です。 学校長の推薦が不要で、学習成績の状況などの高等学校での成績を問わず出願できます。
	公募制推薦入試 対象学部 教 人 文 情 健 国 経	学習成績の状況などの出願資格を満たし、出身学校の学校長に推薦された本学を専願とする方が出願できます。面接や小論文などで審査します。 付属校推薦入試・指定校推薦入試については、各「入学試験要項」で確認してください。
一般選抜	全国入試 対象学部 教 人 文 情 健 国 経	全国 15 会場で実施します。「外国語」「国語」「選択科目」の3教科型マークシート方式で行われます。すべての学部・学科・課程間で同一日の併願が可能で、併願する場合は、入学検定料が割引になります。
	文理2教科入試 対象学部 文 健 経	3学部で実施する2教科型の入試です。 「外国語」と、「国語」または「数学」のどちらか1教科を選んで受験します。
	A 日程入試 対象学部 教 人 文 情 健 国 経	「外国語」「国語」「選択科目」の3教科型マークシート方式で行われます。全学部で複数日の併願が可能で、3日間続けて同じ学部・学科・課程を受験することもできます。学部・学科・課程によっては、同一日の併願も可能です。併願する場合は、入学検定料が割引になります。
	B 日程入試 対象学部 文 情 健 国 経	5学部で実施する1教科型の入試です。 教科は「外国語」「国語」「数学」から選ぶことができます。
	C 日程入試 対象学部 教 人 文 情 健 国 経	3月に実施する2教科または1教科の入試です。 英語に関する特定の資格を有する方は、文学部英米語英米文学科・外国語学科および国際学部を口頭試問のみで受験することも可能です。
	大学入学共通テスト利用入試 1～3期 1期 対象学部 教 人 文 情 健 国 経 2期 対象学部 文 情 健 国 経 3期 対象学部 教 人 文 情 健 国 経	大学入学共通テストの3教科3科目、2教科2科目または1教科1科目の成績で合否を判定する入試です。個別学力検査は課しません。2期・3期は大学入学共通テストの結果（自己採点）を見てから出願できます。すべての学部・学科・課程・専修・方式間で同一期の併願が可能です。
特別入試	外国人留学生入試 対象学部 文 情 国 経	外国人留学生の方を対象とした入試です。 面接、口頭試問、小論文、書類審査などで審査します。
	帰国生入試 対象学部 文 情 国 経	帰国生の方を対象とした入試です。 面接、口頭試問、小論文、書類審査などで審査します。
	社会人入試 対象学部 情 健 国 経	社会人の方を対象とした入試です。 面接や小論文で審査します。
	編入学試験 対象学部 人 文 情 健 国 経	原則3年次（健康栄養学部は2年次）への編入学試験です。 筆記試験、小論文、面接、口頭試問、書類審査などで審査します。

学部	学科・課程	入学定員	学校推薦型選抜			全国入試	文理2教科入試	A日程入試	B日程入試	C日程入試	大学入学共通テスト利用入試		
			付属校	指定校	公募制						1期	2期	3期
教育学部	学校教育課程	200名	国語専修										
			社会専修										
			数学専修										
			理科専修										
			音楽専修	12名	12名	44名	20名	—	84名	—	8名	12名	—
			美術専修										
			体育専修										
			家庭専修										
			英語専修										
発達教育課程	発達教育課程	150名	特別支援教育専修										
			初等連携教育専修										
			児童心理教育専修	8名	8名	30名	15名	—	66名	—	7名	10名	—
			幼児心理教育専修										
人間科学部	人間科学科	140名	5名	20名	20名	20名	—	50名	—	10名	10名	—	5名
	臨床心理学科	120名	2名 併願可若干名	5名	20名	20名	—	50名	—	10名	10名	—	3名
	心理学科	140名	5名 併願可若干名	15名	22名	20名	—	50名	—	12名	13名	—	3名
文学部	日本語日本文学科	120名	3名 併願可若干名	24名	10名	12名	2名	38名	—	5名	10名	2名	2名
	英米語英米文学科	100名	2名 併願可若干名	22名	6名	12名	4名	21名	3名	5名	9名	2名	2名
	中国語中国文学科	70名	若干名 併願可若干名	20名	4名	6名	2名	方式1 14名 方式2若干名	2名	4名	3教科型3名 2教科型3名	2名	2名
	外国語学科	70名	2名 併願可若干名	18名	4名	4名	2名	14名	2名	3名	7名	2名	2名
情報学部	情報システム学科	95名	4名 併願可若干名	24名	若干名	5名	—	18名	4名	若干名	15名	5名	若干名
	データサイエンス学科	95名	4名 併願可若干名	25名	若干名	5名	—	16名	7名	5名	7名	3名	3名
	メディア表現学科	95名	4名 併願可若干名	28名	若干名	7名	—	16名	4名	若干名	12名	4名	若干名
健康栄養学部	管理栄養学科	100名	2名 併願可若干名	32名	5名	12名	5名	10名	若干名	若干名	6名	3名	若干名
国際学部	国際理解学科	120名	3名 併願可若干名	15名	5名	15名	—	45名	5名	5名	10名	5名	5名
	国際観光学科	125名	5名 併願可若干名	17名	5名	15名	—	45名	5名	5名	10名	5名	5名
経営学部	経営学科	165名	若干名 併願可若干名	45名	5名	10名	5名	40名	10名	若干名	20名	10名	5名

学部	学科・課程	入学定員	総合型選抜	外国人留学生入試	帰国生入試	社会人入試	編入学試験				付属校対象 2月入試 3月入試
							一般	社会人	外国人留学生	特定資格	
教育学部	学校教育課程	200名	国語専修	—	—	—	—	—	—	—	
			社会専修								
			数学専修								
			理科専修								
			音楽専修								
			美術専修								
			体育専修								
			家庭専修								
			英語専修								
	発達教育課程	150名	特別支援教育専修	—	—	—	—	—	—	—	
			初等連携教育専修								
人間科学部	人間科学科	140名	若干名	—	—	—	若干名	—	—	—	
	臨床心理学科	120名	若干名	—	—	—	—	若干名	—	—	
	心理学科	140名	若干名	—	—	—	—	—	—	—	
文学部	日本語日本文学科	120名	課題遂行型 12名 文教大学同窓若干名	若干名	若干名	—	若干名	—	若干名	—	
	英米語英米文学科	100名	プレゼンテーション型・ 資格優先型 12名 文教大学同窓若干名	若干名	若干名	—	若干名	—	若干名	—	
	中国語中国文学科	70名	資格優先型・課題遂行型・ 適性評価型 8名 文教大学同窓若干名	1期若干名 2期若干名	若干名	—	若干名	—	若干名	—	
	外国語学科	70名	プレゼンテーション型・ 資格優先型・課題遂行型 10名 文教大学同窓若干名	若干名	若干名	—	—	—	—	—	
情報学部	情報システム学科	95名	20名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	
	データサイエンス学科	95名	20名	若干名	若干名	若干名	—	—	—	若干名	
	情報社会学科	若干名	—	—	—	若干名	若干名	若干名	若干名	—	
	メディア表現学科	95名	20名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	
健康栄養学部	管理栄養学科	100名	課題遂行型 15名 プレゼンテーション型 5名 適性検査型 5名 文教大学同窓若干名	—	—	社会人若干名 社会人キャリア優先型若干名	若干名	—	—	若干名 (3月入試のみ)	
国際学部	国際理解学科	120名	7名	1期若干名 2期若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名 (2月入試のみ)	
	国際観光学科	125名	8名	1期若干名 2期若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名 (2月入試のみ)	
経営学部	経営学科	165名	15名	1期若干名 2期若干名	若干名	若干名	—	—	若干名	若干名 (3月入試のみ)	

6 入学検定料

1志願 35,000円

※大学入学共通テスト利用入試は 16,000円

インターネット出願時に選択した支払方法にしたがって、コンビニエンスストアまたは所定のATM、クレジットカード等でお支払いください。一般選抜の入学検定料は、文教受験応援割についてもご参照ください。

7 文教受験応援割

併願ダブル 定額

全国入試・文理2教科入試・A日程入試の場合

2志願目は 0円

3志願目以降は 定額 50,000円

1志願目	2志願目	3志願目	4志願目	5志願目
35,000円	35,000円	35,000円	35,000円	35,000円
35,000円		50,000円		
2志願なら 1志願分 無料！			5志願で 125,000円 OFF	

対象入試		
全国入試	文理2教科入試	A日程入試
2/1	2/2	2/7 2/8 2/9

※全国入試・文理2教科入試は5志願まで可能です。

※大学入学共通テスト利用入試は6志願以上可能ですが、6志願目以上は新たに出願が必要となります。

※A日程入試(2/7~9)は、試験日1につき5志願まで可能です。

大学入学共通テスト利用入試の場合

2志願目は 0円

3志願目以降は 定額 25,000円

1志願目	2志願目	3志願目	4志願目	5志願目
16,000円	16,000円	16,000円	16,000円	16,000円
16,000円		25,000円		
2志願なら 1志願分 無料！			5志願で 55,000円 OFF	

対象入試		
大学入学共通テスト利用入試		
1期	2期	3期

複数回受験 割引

2志願までの場合

2回目以降は 25,000円

1回目	2回目	3回目	4回目	5回目
35,000円	25,000円	25,000円	25,000円	25,000円
2回目以降それぞれ 10,000円 OFF				

対象入試				
全国入試	文理2教科入試	A日程入試	B日程入試	C日程入試
2/1	2/2	2/7 2/8 2/9 2/10	2/24	3/4

※A日程入試内の併願も【複数回受験割引】制度の対象となります。

※A日程入試(2/7~9)は、試験日1につき5志願まで可能です。

※A日程入試(2/10)、B日程入試およびC日程入試は、1志願のみとなります。

※1回目の受験と別の学科・課程を受験する場合も割引の対象となります。

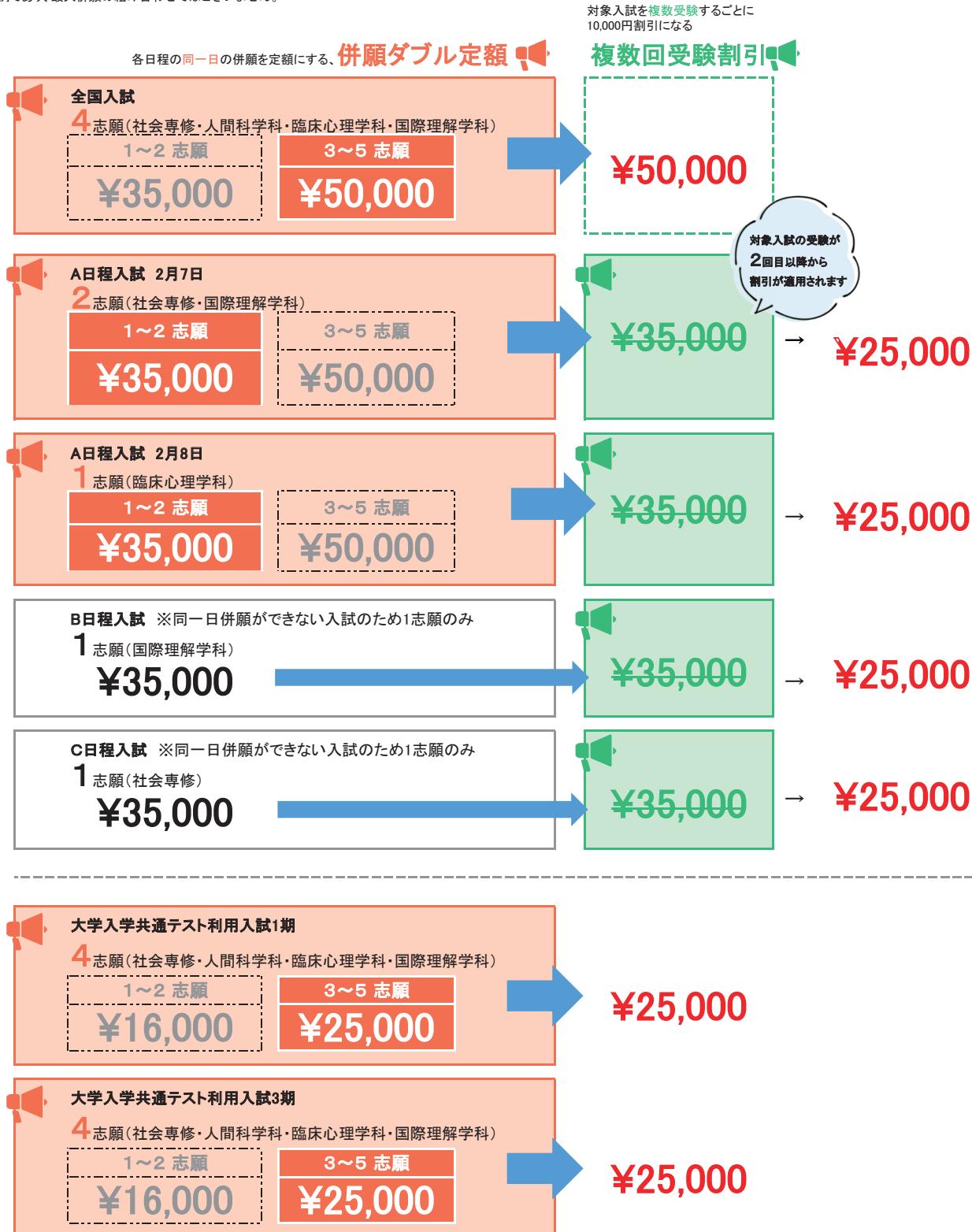
5志願までの場合

2回目以降は 40,000円

1回目	2回目	3回目	4回目	5回目
50,000円	40,000円	40,000円	40,000円	40,000円
2回目以降それぞれ 10,000円 OFF				

併願例 中学の社会科の教員免許を取りたいAさんの場合

※併願例であり、最大併願の組み合わせではございません。



※上記は中学校の社会科の教員免許を取得することができる学科(専修)であり、高等学校の教員免許は学科(専修)ごとに「地理歴史」「公民」と異なります。詳しくは大学案内をご確認ください。
※大学入学共通テスト利用入試は複数回受験割引の対象外です。

※同一試験日内の併願については、各入試の入学試験要項をご確認ください。

8 出願に際しての注意事項

- (1)出願に使用するメールアドレスは、大学からの連絡にも使用しますので、こまめに確認できるメールアドレスを登録してください。連絡先を変更する場合は、マイページ上でメールアドレスの変更を行ってください。
ドメイン指定受信を設定している場合、【@52school.com】、【@bunkyo.ac.jp】、【@stf.bunkyo.ac.jp】を受信できるよう設定してください。
- (2)出願は「①出願による出願情報登録」「②検定料の納入」「③出願書類の郵送」の3点が必要です。詳細は29ページ「11 出願の流れ」を確認してください。
- (3)出願手続きに不備・不足がある場合、出願を受け付けないことがあります。
- (4)出願書類の発送手続きが余裕をもって行えるよう早めに入学検定料をお支払いください。
- (5)入学検定料お支払い後の出願情報の変更は原則としてできません。ただし本学が指定する訂正申出締切日までに申し出た場合は、状況により変更できることがありますので、訂正を希望する場合は期限までに文教大学入学センター（TEL. 048-974-8330）まで申し出て確認してください。訂正申出締切日は、「実施日程」ページにてご確認ください。
- (6)総合型選抜等において課題を作成・提出する場合、著作権法や肖像権等のルールに抵触しないように留意してください。
- (7)学部入試（一般選抜）において、入試種別が異なる入試でも出願期間が重複している場合は、同時に出願できます。

本学では、学校保健安全法施行規則で規定されている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、水痘等）にかかっている方、治癒等による出席停止期間が経過していない方、新型コロナウイルス感染症の疑いのある方（発熱・咳等の症状のある方）には入学試験の受験をご遠慮いただいております。あらかじめご了承ください。また、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試等の特別措置及び入学検定料の返還は行いませんのでご了承ください。

【在留資格「留学」を有して本学に在学したい方へ】

●在留資格認定証明書および査証取得に関する手続きについて

本学では入国審査にかかわる査証等取得に関する手続き（在留資格認定証明書交付申請を含む）の代理申請は行っておりません。志願者本人が合格後、一度日本に入国し、ご自身で在留資格認定証明書の交付申請を行ってください。

9 調査書の提出について

【日本の高等学校もしくは中等教育学校卒業（見込み）の方】

学校長が作成した、学習成績の状況・成績概評等が記入されたものを巻封したうえで提出すること。

※卒業後5年を経過し調査書が発行できない場合は「卒業証明書」「単位修得証明書」「調査書発行不可の証明書」を提出してください。

【外国における12年の課程を修了した方】

「修了証明書」と「成績証明書」を提出すること。

ただし、日本と外国の双方の高等学校に在籍した者は、日本の高等学校在学中の「調査書」も提出すること。

※日本語以外の言語で書かれている場合には、大使館・在籍している学校・翻訳機関等の翻訳証明書付（学校印等）の日本語訳を必ず添付してください。

【高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定含む）合格者】

「合格成績証明書」を提出すること。また、合格見込みの者は「合格見込証明書」を提出すること。

また、出願時期・入試種別によって以下の内容が異なります。

9月～12月

入試種別	作成時期	提出
総合型選抜・ 学校推薦型選抜	2025年8月1日以降	新しい入試に出願するたび1通必要

1月～3月

入試種別	作成時期	提出
一般選抜	2025年10月1日以降	1月4日以降に一度提出していれば、その後は不要 (必ず同じマイページで出願してください)
総合型選抜		新しい入試に出願するたび1通必要

- ・12月までに総合型選抜等で出願をされている場合でも、1月以降に出願をする際は新たに調査書の提出が必要です。
- ・一般選抜で複数の入試種別を1度にまとめてWeb上で登録される場合、調査書は1通のみご提出ください。

10 受験上の特別な配慮が必要な方へ

疾病や障がい等の事由により、受験上の特別な配慮を必要とする場合は、事前に相談が必要です。まずは、受験者または代理人の方から文教大学入学センター（TEL. 048-974-8330）へ電話または受験上の配慮事前相談フォーム（https://krs.bz/bunkyo/m/adcOntact_bun2）へご連絡ください。

なお、必要に応じ、該当キャンパスにおいて事前面談を実施することもあります。

手続きには、本学所定の届出書類を以下の期日までに提出していただく必要があります。

【連絡先】

文教大学 入学センター

TEL. 048-974-8330

URL	https://krs.bz/bunkyo/m/adcOntact_bun2
QRコード	

※問い合わせ入力サポートのために文教大学ではkrs.bzドメインを利用した
クライゼルのサービスを利用しています

【届出書類】

- ①受験上の配慮申請書（本学指定様式）
- ②医師による診断書等（3ヶ月以内に発行された原本）

	提出締切日<郵送必着>
総合型選抜 (出願期間が2025年12月31日以前のもの)	2025年 7月 1日(火)
特別入試	2025年 9月 19日(金)
学校推薦型選抜	2025年 9月 19日(金)
一般選抜	2025年 11月 20日(木)
総合型選抜 (出願期間が2026年1月1日以降のもの)	

11 出願の流れ

1 入学試験要項のダウンロード

この入学試験要項には、出願するまでに知りたい情報を記載されています。
必ず全てに目を通してください。

2 事前準備（利用環境の確認・出願書類の準備）

①利用環境の確認

- 志願票は、出願情報登録後にご自身で印刷していただきます。そのため、インターネットに接続されたパソコン、スマートフォン、プリンター等が必要です。利用環境の詳細は、文教大学ホームページからインターネット出願サイトにアクセスし、ご確認ください。
- 出願にはメールアドレスが必要です。志願者1人につき必ず1つのメールアドレスを登録してください。
1つのメールアドレスで複数人のご利用はできません。

②出願書類の準備

文教大学ホームページの入学試験要項ダウンロード画面から、志願票以外の出願書類（推薦書・作文用紙など）が印刷できます。志願票以外の出願書類は早めに準備してください。

【国外から出願する方へ】

出願にあたっては事前に、文教大学ホームページ内の専用フォームから「希望する学部」「入試種別」を記入のうえ、日本語で連絡してください。（以下のURLまたはQRコードからアクセスが可能です。）

URL	https://krs.bz/bunkyo/m/adcOntact_bun
QRコード	

※問い合わせ入力サポートのために文教大学ではkrs.bzドメインを利用した
クライゼルのサービスを利用しています

3 マイページの作成・ログイン

- 文教大学ホームページ内のインターネット出願サイトにアクセスしてください。
【URL】 <https://www.bunkyo.ac.jp/admission/overview/application/>
- 『インターネット出願』のボタンからガイダンスページに入り、右上の『マイページ』を選択してください。
- 『マイページを初めてご登録の方』から、『利用規約』を確認し、メールアドレスの登録を行ってください。登録したメールアドレス宛に確認メールが送信されますので、メール本文に記載されているURLをクリックし、パスワードの登録を行ってください。
- 登録後、『ログイン』からマイページにログインしてください。

11 出願の流れ

4 基本情報の登録

マイページの『STEP2 基本情報の登録と確認』から、個人情報、写真を登録します。

個人情報の登録

志願者の個人情報を登録してください。

出願登録完了後は、原則として修正・変更をすることができませんので、よく確認してください。

写真の登録

試験当日の本人照合に利用する写真を登録します。

以下の例を参照し証明写真機（写真データのダウンロードや取得ができるもの）、スマートフォンやタブレット端末のカメラ機能、デジタルカメラ等で顔写真を撮影してください。

既にプリントされている証明写真等を再撮影（複写）したデータは使用できません。

写真は「白／青／グレーを基調とした無地の壁」を背にして撮影してください。

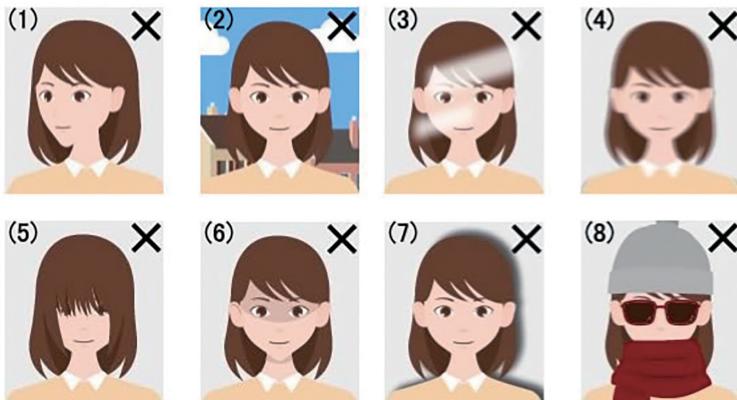
顔写真の条件

- ・直近3か月以内に撮影したもの。
- ・上半身・正面、無帽、背景なし、枠なし。（カラー・モノクロを問いません）
- ・画像編集ソフト等で加工されていないもの。
- ・本人とはっきりとわかるもの。
- ・ファイル形式がJPEG形式(.jpgまたは.jpeg)またはPNG形式(.png)のもの。
- ・ファイルサイズが100KB以上、10MB以下のもの。

【適切な写真の例】



【不適切な写真の例】



【不適切な写真の例】

- | | |
|------------------------------------|-------------------|
| (1)正面を向いていない（顔が横向き等） | (5)前髪が長すぎて目元が見えない |
| (2)無背景でない（風景や柄が写っている） | (6)顔に影がある |
| (3)照明が反射している（顔や眼鏡に光が反射していて一部が見えない） | (7)背景に影が写っている |
| (4)ピンボケや手振れにより不鮮明 | (8)マフラーで輪郭が隠れている |

11 出願の流れ

5 出願登録

出願登録は出願期間初日の午前10時から出願締切日の13時まで可能です。

マイページの『STEP3 出願登録』から、画面の表示に従って出願する入試制度（区分・日程・方式など）、学部・学科等の必要な情報を登録し、内容に間違いないか確認の上、『出願情報確定』をクリックしてください。出願登録完了画面に表示される『整理番号』は、出願した情報の確認や、大学への問合せの際に必要になりますので、必ずメモを取ってください。

よくある間違い

- ◆住所の町名・番地・部屋番号抜け
- ◆生年月日の間違い
- ◆（外国籍の方）姓名が逆になっている
- ◆（外国籍の方）姓名をアルファベットで入力している
- ◆高等学校の課程・学科

6 入学検定料の支払い

注意！

入学検定料お支払い後は、登録内容の変更操作ができなくなります。お支払い前に必ずよく確認してください。

入学検定料のお支払いは、コンビニ、ネットバンキング、ATM（ペイジー）、クレジットカードをご利用いただけます。登録完了画面から支払いサイトへ進み、画面の表示に従ってお支払い手続きを行ってください。

※入学検定料の他に手数料が必要です。

※申込み完了後に通知される支払期限内に入学検定料の支払いがなかった場合は、登録した出願情報は無効になります。再度出願登録を行ってください。

※取扱いコンビニ、支払方法は変更になる場合があります。

※クレジットカード決済を選択し、決済ができなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。

※入学検定料は、原則として返還いたしません。ただし、出願書類が受理されなかった場合や2重に払い込んだ場合は返還請求することができます。請求の際は、文教大学入学センター（TEL. 048-974-8330）までお問い合わせください。

7 志願票等の印刷

出願登録完了画面から、志願票、宛名ラベルをA4サイズの白紙に印刷してください。

※宛名ラベルは、『STEP 4 出願確認』の『出願登録完了画面』から印刷できます

11 出願の流れ

8 出願書類の郵送

出願書類一式を封入

「出願書類チェックリスト」(入学試験要項「各種用紙」の中に書式があります)で出願に必要な書類をよく確認し、「出願書類チェックリスト」を含むすべての出願書類を封入してください。

※入学検定料お支払い時に発行されたレシート・取扱明細書は、試験が終了するまで大切に保管してください。
志願票等への貼付は必要ありません。

出願書類の郵送

市販の角2封筒に、志願票とともに印刷する宛名ラベルを貼り付けて、郵便局窓口から【速達・簡易書留】で郵送してください。※出願締切日消印有効

※宛名ラベルは、マイページ『STEP4 出願確認』の『出願登録完了画面』から印刷できます。

※到着確認はできません。必ず追跡番号等を使用し、ご自身でご確認ください。

※出願書類(封筒)の消印(日付)が、出願締切日を過ぎている場合は出願が認められません。

9 受験票の印刷

出願期間終了後、10日以内(特別入試は14日以内)で受験票の発行が可能となる予定です。

※全国入試・文理2教科入試・A日程入試・大学入学共通テスト利用入試1期へまとめて出願された場合でも、受験票は各入試の出願締切日以降にそれぞれ発行されます。

受験票の印刷が可能になりましたら、登録したメールアドレス宛に通知します。通知を確認後、マイページにログインし、『オンライン受験票』をクリックして受験票の内容を確認し、印刷して試験当日に忘れずにお持ちください。不明な点は、文教大学入学センター(TEL. 048-974-8330)へお問い合わせください。

12 交通案内図

入試種別によって、受験できる会場が異なります。

※全国入試の外部会場については、各入学試験要項の「試験会場」でご案内いたします。

■ 文教大学越谷キャンパス

〒343-8511

埼玉県越谷市南荻島3337

TEL. 048-974-8811 (代表)



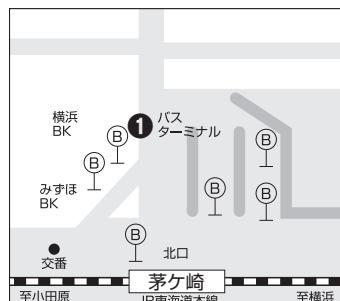
【下車駅】東武スカイツリーライン北越谷駅(西口)から徒歩約10分

■ 文教大学湘南キャンパス

〒253-8550

神奈川県茅ヶ崎市行谷1100

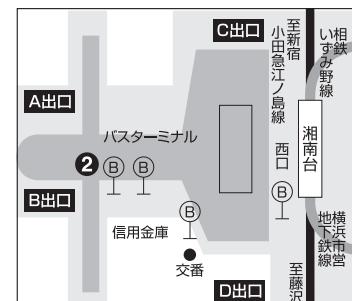
TEL. 0467-53-2111 (代表)



【下車駅】JR東海道本線茅ヶ崎駅(北口)

から文教大学行きバス約25分

「茅ヶ崎」駅発文教大学行きのバス停は❶です。



【下車駅】小田急・相鉄・横浜市営地下鉄

湘南台駅(西口)から文教大学行きバス約20分

「湘南台」駅発文教大学行きのバス停は❷です。

D出口を利用してください。

■ 文教大学 東京あだちキャンパス

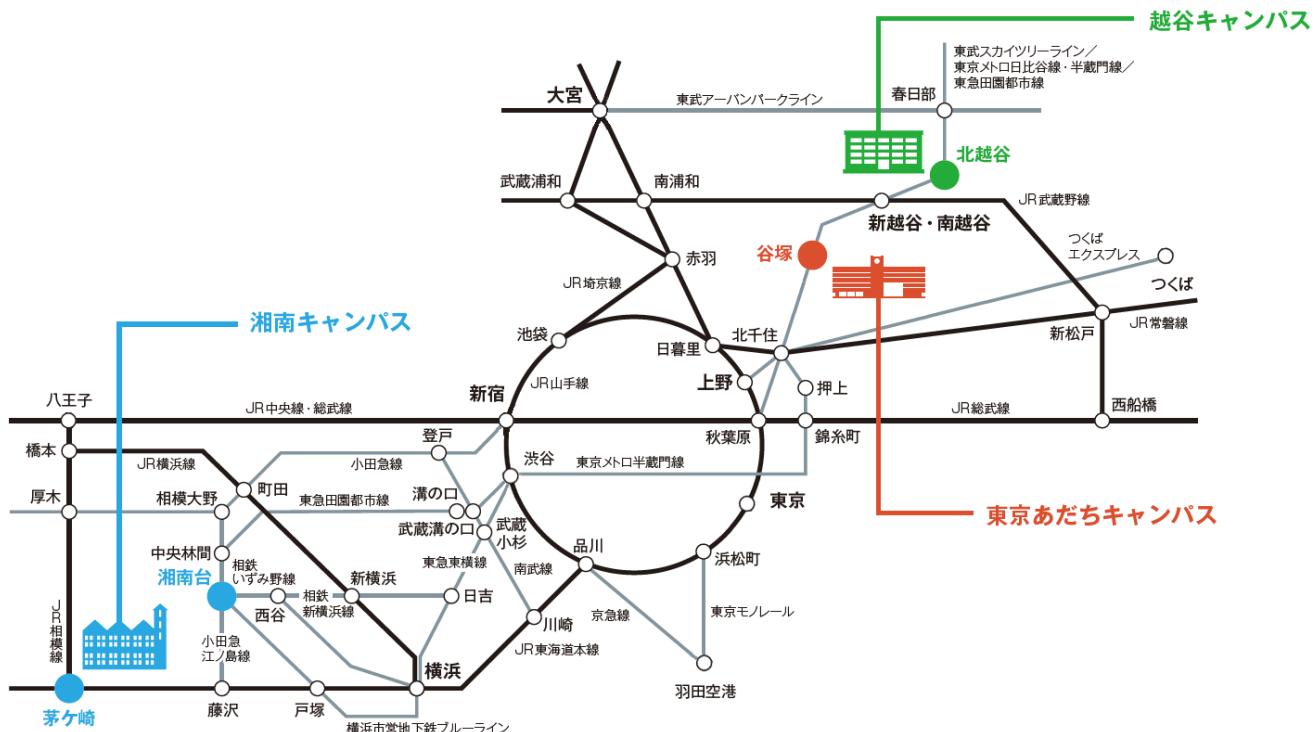
〒121-8577

東京都足立区花畠5-6-1

TEL. 03-5686-8577 (代表)



13 キャンパス所在地



14 受験宿泊のご案内について

受験宿泊の案内については文教大学ホームページから案内・申込用紙をダウンロードして確認ください。(9月公開予定)

【問合せ先】株式会社 文教サービス TEL. 048-977-4840・メールアドレス : k-juhaku@bunsabi.jp

15 合格発表

- (1)各入試の合否結果は、合格発表日の13時からマイページの『合否結果』にて確認することができます。
合格者の掲示発表は行いません。
 - (2)合格通知書は、『合否結果』からダウンロードできます。郵送は行いません。
 - (3)「外国人留学生特待生」となった方には、メール通知および通知書を速達郵送いたします（合格発表日郵送投函）。
 - (4)合否に関する問合せには一切応じません。

16 入学手続き

合格発表後、オンライン入学手続きの『入学手続きガイダンス』から『入学手続要項』を参照し、入学手続きを行ってください。手続き方法は「1段階手続き」と「2段階手続き」の2種類があり、以下のとおり入試種別により異なりますので、ご自身が合格した入試種別の手続き方法を確認し、手続きをしてください。入学手続き締切日までに手続きを行わなかった場合は、辞退したものとみなします。なお、オンライン入学手続きへのログインには、マイページへログインするためのメールアドレスとパスワードが必要ですので、メールアドレスを変更した場合は、必ずマイページからメールアドレスの変更設定を行ってください。

1段階手続き 対象入試

総合型選抜、学校推薦型選抜、B日程入試、C日程入試、大学入学共通テスト利用入試（3期）、外国人留学生入試（2期）、編入学試験

1段階入学手続きの流れ

入学手続締切日までに「①学納金のお支払い」「②オンライン入学手続きでの情報登録」「③必要書類の提出」を完了してください。①～③の手続きが完了していることを本学で確認しましたら、出願時に登録したメールアドレス宛に入学手続き完了の通知をします。

2段階手続き 対象入試

全国入試、文理2教科入試、A日程入試、大学入学共通テスト利用入試（1期・2期）
外国人留学生入試（1期）、帰国生入試、社会人入試

2段階入学手続きの流れ

2段階入学手続き対象入試では、学納金の納入を2段階で行っていただきます。まず、第1次入学手続き締切日までに「①入学金のお支払い」「②オンライン入学手続きでの情報登録」「③必要書類の提出」を完了してください。①～③の手続きが完了していることを本学で確認しましたら、出願時に登録したメールアドレス宛に第1次入学手続き完了の通知をします。第2次入学手続き期間が開始となりましたら、登録いただいたメールアドレス宛に連絡しますので、第2次入学手続き（学納金のお支払い）をしてください。

学納金の支払方法について

学納金は「銀行振込」または「クレジットカード決済」により支払いが可能です。

詳細は『入学手続要項』をご確認ください。

※入試種別によっては、クレジットカード決済が利用できない場合があります。

複数学部・学科合格について

文教大学の複数の学科（専修）に合格した場合、先に入学手続きを進めている学科（専修）から学納金の振替ができます。学納金の振替を希望する方は、文教大学入学センター（TEL.048-974-8330）へ、学科振替連絡締切日までに電話で申し出てください。詳細は『入学手続要項』をご確認ください。

※専願であることを出願条件としている入試からの振替は行えません。

高等教育の修学支援新制度について

本学は「高等教育の修学支援新制度」の機関認定を受けています。本学へ入学を希望する場合、新制度の利用の有無に問わらず入学時納付金は一度納入いただく必要があります。入学手続き期間等を確認の上、事前にご準備くださいますようお願ひいたします。新制度を利用することが決定した場合には、入学後に減免相当額を還付いたします。

なお、還付時期は制度への採用決定時期により異なります（2024年度実績：学期末及び年度末に還付）

※詳細は入学後にご説明いたします。あらかじめご了承ください。

学納金返還方針

入学手続き完了後、入学を辞退する場合には、2026年3月31日までに所定の返還手続きを行うことで、入学金を除く学納金（授業料・実験実習費・教育充実費）を返還いたします。詳細は『入学手続要項』をご確認ください。

※一度納入いただいた入学金の返還はいたしません。

※専願であることを出願条件としている入試の場合、入学を辞退することはできません。

17 学納金

2026年度入学者学納金一覧（編入学・外国人留学生入学試験を除く）

(単位：円)

学部	学科	納入区分	入学金	授業料	教育充実費	実験実習費	合計	納入期限	
教育学部	学校教育課程 発達教育課程	一括	280,000	862,000	270,000	---	1,412,000	入学手続締切日	
		分納	1期	280,000	431,000	270,000	---	981,000	入学手続締切日
			2期	---	431,000	---	---	431,000	2026年9月末日
人間科学部	人間科学科 臨床心理学科 心理学科	一括	280,000	787,000	270,000	---	1,337,000	入学手続締切日	
		分納	1期	280,000	393,500	270,000	---	943,500	入学手続締切日
			2期	---	393,500	---	---	393,500	2026年9月末日
文学部	日本語日本文学科 英米語英米文学科 中国語中国文学科	一括	280,000	787,000	270,000	---	1,337,000	入学手続締切日	
		分納	1期	280,000	393,500	270,000	---	943,500	入学手続締切日
			2期	---	393,500	---	---	393,500	2026年9月末日
情報学部	情報システム学科 データサイエンス学科 メディア表現学科	一括	280,000	807,000	270,000	---	1,357,000 ^{※1}	入学手続締切日	
		分納	1期	280,000	403,500	270,000	---	953,500 ^{※1}	入学手続締切日
			2期	---	403,500	---	---	403,500	2026年9月末日
健康栄養学部	管理栄養学科	一括	280,000	787,000	270,000	---	1,337,000	入学手続締切日	
		分納	1期	280,000	393,500	270,000	---	943,500	入学手続締切日
			2期	---	393,500	---	---	393,500	2026年9月末日
国際学部	国際理解学科 国際観光学科	一括	280,000	787,000	270,000	---	1,337,000	入学手続締切日	
		分納	1期	280,000	393,500	270,000	---	943,500	入学手続締切日
			2期	---	393,500	---	---	393,500	2026年9月末日
経営学部	経営学科	一括	280,000	787,000	270,000	---	1,337,000	入学手続締切日	
		分納	1期	280,000	393,500	270,000	---	943,500	入学手続締切日
			2期	---	393,500	---	---	393,500	2026年9月末日

※ 1 文学部外国語学科では、学納金に、第1期留学費用 250,000円を加えた金額を合算し入学手続締切日までに納入していただきます。次ページの「文学部外国語学科の留学（2年次春学期全員参加）費用納入について」を参照ください。

(1)学納金納入は、年間学納金の一括納入を原則とします（外国人留学生入学試験は分納のみ）が、年間2回の分納も可能です。

分納を希望する場合は、1期分学納金納入後、2期分学納金を2026年9月末までに納入してください。2期分学納金の振込用紙は入学後7月頃に送付します。

(2)卒業要件にかかわらない免許・資格を取得するために必要な費用は別途徴収します。

(3)演習にともなう費用は別途徴収することができます。

※(2)、(3)については、入学後のオリエンテーション時に説明します。

(4)外国人留学生入学試験合格者の入学手続きによる学納金納入は、次ページの表の通り分納のみとなります。

(5)本学付属高校からの入学者（2026年3月卒業見込み者に限り）は、入学金を半額免除します。

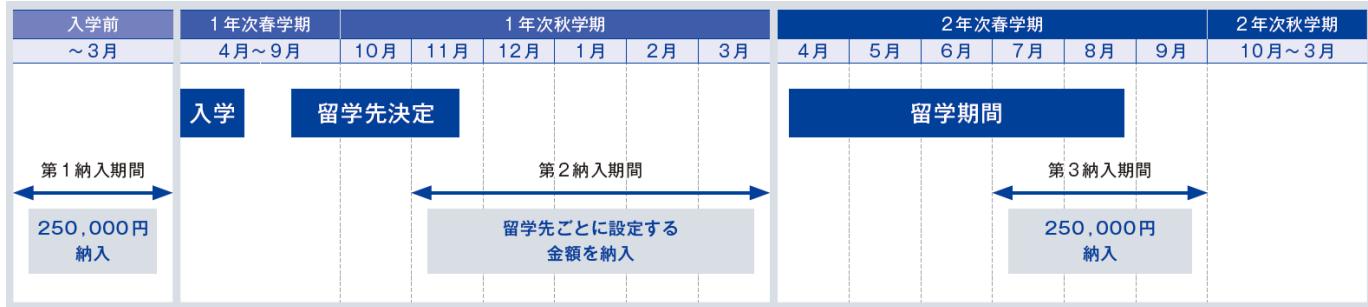
▷ 2年次以降について

- ・入学金を除く、授業料および教育充実費と実験実習費（健康栄養学部管理栄養学科のみ）を納入いただきます。
- ・授業料は毎年12,000円加算となります。
- ・文学部外国語学科では、留学費用を段階的に納入いただきます。
- ・詳細は、文教大学ホームページをご覧ください。<https://www.bunkyo.ac.jp/campuslife/tuition/>

17 学納金

▷文学部外国語学科の留学（2年次春学期全員参加）費用納入について

文学部外国語学科では、通常の学納金に加え、別途留学費用を納入いただきます。納入される留学費用には、留学先教育機関のプログラム費用、宿泊費、航空券、ビザ取得料（必要な留学先に限る）、手数料等が含まれます。その他費用（海外留学保険料、食事費、国内・海外現地交通費、通信費、遊興費等）は含まれません。留学費用は、以下のように入学手続時から2年次秋学期開始までに、3回の納入期間を設定し、分割で納入いただきます。



・第1納入期間：入学前に 250,000円（入学手続締切日までに納入）

・第2納入期間：1年次秋学期に留学先ごとに設定する金額（留学先決定後に納入）

※留学先によって、秋学期中に2回に分けて納入いただく場合があります。

・第3納入期間：2年次に 250,000円（2年次秋学期学納金納入時に納入）

※2年次春学期に年間学納金を一括納入された場合、2年次秋学期前に当該金額の納入について別途通知いたします。

なお、留学費用は留学先により異なり、海外情勢や為替レート等の影響によっても変動します。留学先一覧は、大学案内 p.105 を参照ください。

【参考】第1期・2期・3期の合計納入金額（2024年12月現在）

アジアパシフィック大学（マレーシア）の場合、約4,930USD（1USD⇒153JPY）約755,000円

2026年度入学者学納金一覧（外国人留学生入学試験）

（単位：円）

学部	学科	納入区分		入学金	授業料	教育充実費	実験実習費	合計	納入期限
文学部	日本語日本文学科	分納	1期	280,000	393,500	270,000	---	943,500	入学手続締切日
	英米語英米文学科		2期	---	393,500	---	---	393,500	2026年9月末日
	中国語中国文学科								
情報学部	外国語学科	分納	1期	280,000	403,500	270,000	---	953,500 ^{※1}	入学手続締切日
			2期	---	403,500	---	---	403,500	2026年9月末日
	情報システム学科								
国際学部	データサイエンス学科	分納	1期	280,000	393,500	270,000	---	943,500	入学手続締切日
	メディア表現学科		2期	---	393,500	---	---	393,500	2026年9月末日
	国際理解学科								
経営学部	国際観光学科	分納	1期	280,000	393,500	270,000	---	943,500	入学手続締切日
			2期	---	393,500	---	---	393,500	2026年9月末日
	経営学科								

※1 文学部外国語学科では、学納金に、第1期留学費用 250,000円を加えた金額を合算し入学手続締切日までに納入していただきます。本ページの「文学部外国語学科の留学費用納入について」を参照ください。

17 学納金

▷編入学者の学納金

編入学試験により入学する者は、原則として3年次（健康栄養学部のみ2年次）からの編入学になります。

2026年度編入学者学納金一覧（3年次編入学者）

（単位：円）

学部	学科	納入区分	入学金	授業料	教育充実費	実験実習費	合計	納入期限	
人間科学部	人間科学科 臨床心理学科 心理学科	一括	280,000	796,000	270,000	---	1,346,000	入学手続締切日	
		分納	1期	280,000	398,000	270,000	---	948,000	入学手続締切日
			2期	---	398,000	---	---	398,000	2026年9月末日
文学部	日本語日本文学科 英米語英米文学科 中国語中国文学科	一括	280,000	796,000	270,000	---	1,346,000	入学手続締切日	
		分納	1期	280,000	398,000	270,000	---	948,000	入学手続締切日
			2期	---	398,000	---	---	398,000	2026年9月末日
情報学部	情報システム学科 情報社会学科 メディア表現学科	一括	280,000	796,000	270,000	---	1,346,000	入学手続締切日	
		分納	1期	280,000	398,000	270,000	---	948,000	入学手続締切日
			2期	---	398,000	---	---	398,000	2026年9月末日
国際学部	国際理解学科 国際観光学科	一括	280,000	796,000	270,000	---	1,346,000	入学手続締切日	
		分納	1期	280,000	398,000	270,000	---	948,000	入学手続締切日
			2期	---	398,000	---	---	398,000	2026年9月末日
経営学部	経営学科	一括	280,000	796,000	270,000	---	1,346,000	入学手続締切日	
		分納	1期	280,000	398,000	270,000	---	948,000	入学手続締切日
			2期	---	398,000	---	---	398,000	2026年9月末日

2026年度編入学者学納金一覧（2年次編入学者）

（単位：円）

学部	学科	納入区分	入学金	授業料	教育充実費	実験実習費	合計	納入期限	
健康栄養学部	管理栄養学科	一括	280,000	854,000	270,000	130,000	1,534,000	入学手続締切日	
		分納	1期	280,000	427,000	270,000	65,000	1,042,000	入学手続締切日
			2期	---	427,000	---	65,000	492,000	2026年9月末日

2026年度編入学者学納金一覧（外国人留学生3年次編入学者）

（単位：円）

学部	学科	納入区分	入学金	授業料	教育充実費	実験実習費	合計	納入期限	
文学部	日本語日本文学科 英米語英米文学科 中国語中国文学科	分納	1期	280,000	398,000	270,000	---	948,000	入学手続締切日
			2期	---	398,000	---	---	398,000	2026年9月末日
情報学部	情報システム学科 情報社会学科 メディア表現学科	分納	1期	280,000	398,000	270,000	---	948,000	入学手続締切日
			2期	---	398,000	---	---	398,000	2026年9月末日
国際学部	国際理解学科 国際観光学科	分納	1期	280,000	398,000	270,000	---	948,000	入学手続締切日
			2期	---	398,000	---	---	398,000	2026年9月末日

(1)学納金納入は、年間学納金の一括納入を原則とします（外国人留学生編入学者は分納のみ）が、年間2回の分納も可能です。分納を希望する場合は、1期分学納金納入後、2期分学納金を2026年9月末までに納入してください。2期分学納金の振込用紙は入学後7月頃に送付します。

(2)授業料は毎年12,000円加算となります。

(3)卒業要件にかかわらない免許・資格を取得するために必要な費用は別途徴収します。

(4)演習にともなう費用は別途徴収することがあります。

※(3)、(4)については、入学後のオリエンテーション時に説明します。

18 出願 Q&A

Q 家にパソコンがないのですが、どうしたらよいですか？

A 自宅以外でもインターネットにつながっているパソコン・スマートフォン等があれば、出願登録することが可能です。

Q プリンターがないのですが、どうしたらよいですか？

A 志願票データはPDFファイルで出力されます。USBメモリなどの記録媒体に移して、コンビニ等に設置されているカラー複合機等を利用し、印刷することが可能です。

Q 入学検定料の割引はありますか？

A 同一日の入試で併願する場合に適用される「併願ダブル定額」と、異なる日程で複数回受験する場合、2回目以降に適用される「複数回受験割引」があります。対象入試や割引額などの詳細については、24~25ページで確認してください。

Q いつから出願登録ができますか？

A 出願期間初日の午前10時から登録できます。氏名・住所・顔写真等の個人情報については、出願受付開始より前に登録することが可能です。

Q 出願登録した後に誤りがあることに気づきましたが、どうしたらよいですか？

A 【入学検定料を支払う前の場合】

『STEP4 出願情報確認』の『出願取消』をクリックし出願情報を削除したのち、正しい内容で改めて登録してください。

(重複する日程に登録した場合や、支払い期限を過ぎた場合は、登録内容が自動的に無効になります。)

【入学検定料を支払った後の場合】

入学検定料お支払い後の出願情報の変更は原則としてできません。ただし本学が指定する訂正申出締切日までに申し出た場合は、状況により変更できることがありますので、訂正を希望する場合は期限までに文教大学入学センター（TEL. 048-974-8330）まで申し出て確認してください。訂正申出締切日は、「実施日程」ページにてご確認ください。

Q 出願登録後、内容を確認できますか？

A インターネット出願サイトのマイページにログインし、確認することができます。

Q 出願書類はどのように提出するのでしょうか？

A 出願登録後、志願票と宛名ラベルをプリンターで印刷し、調査書と必要な書類と一緒に、市販の角2封筒に入れて郵便局の窓口から【速達・簡易書留】で郵送してください。宛先は、志願票とともに印刷する宛名ラベルを封筒に貼付してご利用ください。

入学試験実施に伴い取得した個人情報の取り扱いについて

本学が入学試験実施に伴い取得した個人情報につきましては、本学園個人情報保護方針に基づき、入学試験実施、合格発表、入学手続き、これらに付随する事項を行つるために利用します。これらの業務の一部を、本学が指定した業者（受託業者）に委託します。業務委託の際、受託業者に対して受託業務遂行の目的で、お知らせいただいた個人情報の一部または全部を提供することがあります。

また、個人が特定されないよう統計処理した情報を、本学における入学者選抜および教育改善のための調査に利用します。あらかじめご了承ください。

なお、入学者については、当該個人情報および入試成績の一部を、大学の学生情報データベースに登録し、入学後の学生相談・指導およびこれらに付随する諸活動を行うために利用する場合があります。

学校法人 文教大学学園 個人情報保護基本方針

学校法人文教大学学園は、個人情報を適切に保護することが重要な責務であると認識し、
その取り扱いに関する基本方針を以下に定め、個人情報保護の徹底に努めます。

1. 個人情報の収集と利用

- 学校法人文教大学学園（以下「学園」という）は、学園が質の高い教育サービスを提供するために必要な範囲内で、使用目的を明示したうえで、個人情報を適切な手段で収集し利用します。
- 利用目的の範囲を超えた利用の場合は、本人の同意を得ることとします。

2. 個人情報の管理と保護

- 学園は、個人情報を正確かつ最新の内容に保ち、漏えい、改ざん、紛失などが起こらないよう、個人情報を厳重に管理し保護するための必要かつ適切な措置を講じます。
- 教育サービス等に関わる個人情報の取り扱いを外部に委託する場合は、適切な委託先の選定を行い、個人情報の安全管理が図られるよう必要かつ適切な監督を行います。

3. 第三者への提供

- 学園は、いかなる場合においても次の場合を除き、ご提供いただいた個人情報を第三者に開示・提供することはいたしません。
 - 1) ご本人の同意を得ている場合
 - 2) 法令に基づき公的機関から開示・提供を求められた場合
 - 3) ご本人の生命、身体や財産等を保護するために必要な場合
 - 4) 公共の利益を保護するため必要不可欠と判断された場合

4. 個人情報の開示、訂正、削除等

- ご本人が自身の個人情報の照会、修正、削除等を希望する場合には、個人情報を提供された担当部署（事務局）にご連絡いただければ、合理的な範囲内で速やかに対応いたします。

5. 遵守すべき法令・規範

- 学園は、学園が保有する個人情報に関して適用される法令、規範を遵守いたします。

6. 個人情報保護管理体制と仕組み及び取り組みの継続的改善

- 学園では、個人情報保護に関する管理の体制と仕組み及び上記各項における取り組みを適宜見直し改善いたします。

7. 個人情報保護基本方針の公開

- 本方針は全教職員に周知徹底させるとともに、学園のホームページ上に公表いたします。

20 実施日程

- 文学部（日本語日本文学科・英米語英米文学科・中国語中国文学科）<一般編入・外国人留学生編入>
- 情報学部・国際学部 <一般編入・社会人編入・外国人留学生編入・特定資格編入>
- 健康栄養学部 <一般編入>
- 経営学部 <特定資格編入>

入試日程等		注意事項
出願期間	2025年10月14日（火）～10月23日（木） ※出願情報の登録：2025年10月14日（火）10:00～10月23日（木）13:00 ※出願情報の訂正申出締切日【注】：10月22日（水）	消印有効
試験日【※1】	2025年11月22日（土）	
試験会場 (学部により試験会場 が異なります)	越谷キャンパス 湘南キャンパス 東京あだちキャンパス	文学部 情報学部・健康栄養学部 国際学部・経営学部
合格発表日	2025年12月1日（月）13:00	マイページ（インターネット出願サイト）
入学手続締切日	2025年12月11日（木）	消印有効

【※1】志願者多数の場合、予備日：11月23日（日）に試験を実施することがあります。

- 人間科学部（人間科学科）<一般編入>
- 人間科学部（臨床心理学科）<社会人編入>

入試日程等		注意事項
出願期間	2026年1月4日（日）～1月14日（水） ※出願情報の登録：2026年1月4日（日）10:00～1月14日（水）13:00 ※出願情報の訂正申出締切日【注】：1月13日（火）	消印有効
試験日	2026年2月10日（火）	
試験会場	越谷キャンパス	
合格発表日	2026年2月20日（金）13:00	マイページ（インターネット出願サイト）
入学手続締切日	2026年2月27日（金）	消印有効

【注】 詳細は26ページを確認してください。
ただし、入学検定料お支払い後の出願情報の変更は原則としてできません。

21 編入年次

〔人間科学部・文学部・情報学部・国際学部〕

原則として3年次とします。

ただし、本学では、入学前に取得した単位の認定については入学後に行っております。

したがって、3年次への編入学が許可された場合においても、**単位認定の状況により、編入後の2年間での卒業ができない場合もありますのでご承知おきください。**

〔健康栄養学部〕

原則として2年次とします。

ただし、本学では、入学前に取得した単位の認定については入学後に行っております。

したがって、2年次への編入学が許可された場合においても、**単位認定の状況により、編入後の3年間での卒業ができない場合もありますのでご承知おきください。**

「食品衛生管理者」および「食品衛生監視員」資格の取得に関して、編入学以前に卒業または在籍した大学等が「食品衛生管理者および食品衛生監視員の登録養成施設」でない場合、「食品衛生管理者」および「食品衛生監視員」を取得できません。

高校卒業後、栄養士養成施設以外の学校で取得した単位についても単位認定ができる場合があります。

22 出願資格

一般編入 実施学部：人間科学部・文学部・情報学部・健康栄養学部・国際学部

大学の編入学資格を有し、かつ学部・学科の要件を満たす者

《学部・学科の要件》

〔人間科学部人間科学科〕

人間科学部で社会福祉士または精神保健福祉士の国家試験受験資格取得希望者は、上記の要件に加え、社会福祉士または精神保健福祉士に関わる現場実習を終了（2026年3月終了見込みを含む）していること

〔健康栄養学部〕

大学の編入学資格のうち管理栄養士養成課程を卒業した者は除く

厚生労働大臣から栄養士の養成施設として指定を受けた短期大学および、専修学校の専門課程（修業年限が2年以上、総授業時数が1,700時間以上又は62単位以上であるものに限る）を卒業または、卒業見込みの者、かつ、栄養士免許を取得した者、または取得見込みの者

社会人編入 実施学部：人間科学部・情報学部・国際学部

大学の編入学資格を有し、かつ学部・学科の要件を満たす者

《学部・学科の要件》

〔人間科学部臨床心理学科〕

2026年4月1日現在、日本の大学を卒業後3年以上経過している者

ただし、人間科学部で社会福祉士または精神保健福祉士の国家試験受験資格取得希望者は、上記の要件に加え、社会福祉士または精神保健福祉士に関わる現場実習を終了（2026年3月修了見込みを含む）していること
(公認心理師の受験資格を取得するために必要な科目には履修の条件があり、履修が認められない場合があります)

〔情報学部・国際学部〕

2026年4月1日現在23歳以上の者で、大学編入学資格を有している者（卒業見込みおよび修了見込みの者は不可）

外国人留学生編入 実施学部：文学部・情報学部・国際学部

次の(1)～(2)のすべての条件を満たし、かつ学部・学科の要件を満たす者

- (1)外国籍を有する者（定住者除く）
- (2)「留学」の在留資格を有する者または入学後「留学」の在留資格に変更できる者

《学部・学科の要件》

〔文学部日本語日本文学科・中国語中国文学科〕

- ①外国において大学の編入学資格を取得した者
- ②出願時に経費支弁能力を証明する書類が提出できる者
- ③2023年11月から2025年6月までに「日本留学試験（日本語）」を受験し、その点数が210点以上（「記述」領域は点数に含まない）の者、または出願前2年以内に「日本語能力試験」のN1を受験し、その成績を証明する書類を提出できる者

〔文学部英米語英米文学科〕

- ①外国において大学の編入学資格を取得した者
- ②出願時に経費支弁能力を証明する書類が提出できる者
- ③2023年11月から2025年6月までに「日本留学試験（日本語）」を受験し、その点数が210点以上（「記述」領域は点数に含まない）の者、または出願前2年以内に「日本語能力試験」のN1を受験し、その成績を証明する書類を提出できる者
- ④出願前1年以内に受験したTOEFL iBT®において42点以上取得した者

〔情報学部・国際学部〕

- ①大学の編入学資格を取得した者
- ②2023年11月から2025年6月までに「日本留学試験（日本語）」を受験し、その点数が210点以上（「記述」領域は点数に含まない）の者、若しくは出願前2年以内に、「日本語能力試験」のN2以上を取得している者又は「ビジネス日本語能力テスト」の点数が400点以上の者

【国外から出願する方へ】

- 出願にあたっては事前に、文教大学ホームページ内の専用フォームから「希望する学部・学科名」「入試種別」を記入のうえ、日本語で連絡してください。

URL	https://krs.bz/bunkyo/m/adcOntact_bun
QRコード	

※問い合わせ入力サポートのために文教大学ではkrs.bzドメインを利用したクライゼルのサービスを利用しています

- 本学では、国外から出願する場合、「アドバイザー制度」を設けています。出願にあたっては「アドバイザー」をあらかじめ決めて、アドバイザー届出書（55ページ）に記入の上、出願書類に同封してください。

アドバイザーは、日本に居住している方（国籍は問いません）で、志願者本人の家族・親族、または、志願者の知人で、アドバイザーとして協力できる方にお願いしてください。

アドバイザーにお願いする内容は以下のとおりです。

- (1)志願者に代わって検定料の納入および出願書類の提出
- (2)学納金の納入および手続書類の提出（入学手続時は、海外から学納金を納入することはできません）
- (3)入国審査にかかる査証取得等の手配
- (4)渡日後の住まいの手配他、留学生活上での諸問題について

【在留資格認定証明書および査証取得に関する手続きについて】

本学では入国審査にかかる査証等取得に関する手続き（在留資格認定証明書交付申請を含む）の代理申請は行っておりません。アドバイザーまたは民間機関に依頼し査証取得を行ってください。

特に、在留資格認定証明書交付申請をアドバイザーに依頼する場合は、そのアドバイザーが親族であることがわかる証明書を出入国在留管理庁へ提出しなければなりません。証明書を準備できない場合や、親族以外にアドバイザーをお願いする場合は、査証等に関する手続きは民間機関に依頼できるよう、事前の準備をお願いします。民間機関に依頼する場合は、志願者本人が合格後、一度日本に入国して自身で在留資格認定証明書の交付申請を行っていただく可能性があります。

なお、本学出願後から入学までに帰国し在留資格認定証明書交付申請を新たに行う場合についても同様に、ご自身で民間機関等に依頼し申請を行っていただきますので、ご注意ください。

在留資格認定証明書の交付までには、申請後、最短でも2~3か月かかります。在留資格認定証明書交付申請の受付は、おおむね入学予定日の3か月前から行われます。4月入学生については、申請件数が多数となるため、入学予定日の4か月前から出入国在留管理庁への申請が可能です。第2次入学手続きを完了していないと、入学許可書は発行されません。日程に余裕をもって第2次入学手続きを完了し、在留資格認定証明書の交付申請をするようにしてください。

入国前結核スクリーニング制度により、在留資格認定証明書交付申請時に結核非発病証明書の提出が必要になる場合があります。入国前結核スクリーニングとは、スクリーニング対象国から、日本に入国・中長期間在留しようとする者に対して、入国前に指定健診医療機関において胸部レントゲン検査等を受け、結核を発病していないことを証明する資料の提出を求める制度です。詳細は厚生労働省のウェブサイトを確認してください。<https://jpets.mhlw.go.jp/jp/>

特定資格編入 実施学部：情報学部・国際学部・経営学部

大学の編入学資格を有し、かつ学部・学科の要件を満たす者

《学部・学科の要件》**〔情報学部情報システム学科〕**

以下の①～⑬のいずれかの条件を満たしている者

- ①情報処理推進機構の実施する試験（例：ITパスポート試験、基本情報技術者試験など）の合格者
- ②画像情報教育振興協会（CG-ARTS協会）の実施する検定（例：CGクリエイター検定ベーシックまたはエキスパートなど）の合格者
- ③日本情報処理検定協会の実施する情報処理技能検定試験（表計算またはデータベース）において、1級以上の合格者
- ④職業教育・キャリア教育財団（旧専修学校教育振興会）の実施する情報検定（J検）情報活用試験において、1級以上の合格者
- ⑤職業教育・キャリア教育財団（旧専修学校教育振興会）の実施する情報検定（J検）情報システム試験において、システムエンジニア認定またはプログラマ認定を受けた者
- ⑥職業教育・キャリア教育財団（旧専修学校教育振興会）の実施する情報検定（J検）情報デザイン試験において、上級以上の合格者
- ⑦データサイエンティスト協会の実施するデータサイエンティスト検定において、リテラシーレベルの合格者
- ⑧日本ティーブラーニング協会の実施するG検定もしくはE資格の合格者
- ⑨統計質保証推進協会の実施する統計検定において、2級以上の合格者
- ⑩日本数学検定協会の実施する実用数学技能検定において、2級以上の合格者
- ⑪日本英語検定協会の実施する実用英語技能検定（S-CBT、S-Interviewを含む）において、2級以上の合格者
- ⑫TOEFL iBT®において、55点以上の者
- ⑬TOEIC®（TOEIC® IPを含む）またはTOEIC® Listening&Reading（TOEIC® Listening&Reading IPを含む）において、550点以上の者

〔情報学部情報社会学科〕

以下の①～⑦のいずれかの条件を満たしている者

- ①情報処理推進機構の実施する試験（例：IT パスポート試験、基本情報技術者試験など）の合格者
- ②職業教育・キャリア教育財団（旧専修学校教育振興会）の実施する情報検定（J検）情報活用試験において、1級以上の合格者
- ③職業教育・キャリア教育財団（旧専修学校教育振興会）の実施する情報検定（J検）情報システム試験において、システムエンジニア認定またはプログラマ認定を受けた者
- ④職業教育・キャリア教育財団（旧専修学校教育振興会）の実施する情報検定（J検）情報デザイン試験において、上級以上の合格者
- ⑤日本英語検定協会の実施する実用英語技能検定（S-CBT、S-Interviewを含む）において、2級以上の合格者
- ⑥TOEFL iBT®において、55点以上の者
- ⑦TOEIC®（TOEIC® IPを含む）またはTOEIC® Listening & Reading（TOEIC® Listening & Reading IPを含む）において、550点以上の者

〔情報学部メディア表現学科〕

以下の①～④のいずれかの条件を満たしている者

- ①日本英語検定協会の実施する実用英語技能検定（S-CBT、S-Interviewを含む）において、2級以上の合格者
- ②TOEFL iBT®において、55点以上の者
- ③TOEIC®（TOEIC® IPを含む）またはTOEIC® Listening & Reading（TOEIC® Listening & Reading IPを含む）において、550点以上の者
- ④国・地方自治体・大学などの公的機関が主催または後援するコンテスト等で優秀な成績を収めた者で、主催または後援に関して本要件を満たすことが確認できる書類を出願時に提出できる者

〔国際学部〕

以下の①～②のいずれかの条件を満たしている者

- ①TOEFL iBT®において、54点以上の者
- ②TOEIC®（TOEIC® IPを含む）またはTOEIC® Listening & Reading（TOEIC® Listening & Reading IPを含む）において、530点以上の者

〔経営学部〕

以下の①～④のいずれかの条件を満たしている者

- ①日本英語検定協会の実施する実用英語技能検定（S-CBT、S-Interviewを含む）において、準1級以上の合格者
- ②TOEFL iBT®において、77点以上の者
- ③TOEIC®（TOEIC® IPを含む）またはTOEIC® Listening & Reading（TOEIC® Listening & Reading IPを含む）において、700点以上の者
- ④日本商工会議所の実施する簿記検定試験において、1級以上の合格者

書類等	提出該当者	摘要
出願書類 チェックリスト	全員	本学所定用紙（50ページ）を使用すること。 郵送準備が完了した必要書類のチェック欄に「✓」を入れ、出願書類と併せて封入すること。
志願票	全員	インターネット出願にて出願情報を登録した後、印刷したもの。
経歴書	全員	本学所定用紙（51ページ）を使用すること。 ※外国人留学生編入は52ページを使用すること。 在留資格欄の記入忘れに注意すること。
単位成績証明書 ※1・2 (注意)日本語訳必要	全員	出願前3か月以内に発行したもの。 専修学校専門課程修了（見込み）者は、※1を参照すること。
単位修得見込証明書 ※1・2 (注意)日本語訳必要	出願時 在学中の者	出願前3か月以内に発行したもの。 専修学校専門課程修了（見込み）者は、※1を参照すること。
卒業（修了）見込証明書または 卒業（修了）証明書 ※1・2 (注意)日本語訳必要	大学・短大・専門学校等卒業 (修了)者または、2026年3 月までに卒業（修了）見込の者	出願前3か月以内に発行したもの。 専修学校専門課程修了（見込み）者は、※1を参照すること。
学修計画書	文学部／情報学部 健康栄養学部 国際学部／経営学部	本学所定用紙（53ページ）を使用すること。
栄養士資格に関する証明書	健康栄養学部	「栄養士養成課程修証明書」 出願時、在校中であり、3月取得見込の者は、在学する学校が発行する「栄養士資格取得見込証明書」
高等学校の卒業証明書 ※2 (注意)日本語訳必要	外国人留学生編入	出願前3か月以内に発行したもの。
高等学校の成績証明書 ※2 (注意)日本語訳必要	外国人留学生編入	出願前3か月以内に発行したもの。
パスポートのコピー	外国人留学生編入	氏名、生年月日、パスポート番号、写真、有効期限、在留資格および最新の在留期限が記載されているページをコピーして提出すること。複数の国籍を保有している場合は、すべてのパスポートのコピーを提出すること。
経費支弁 (学費・生活費負担) 計画書	外国人留学生編入	本学所定用紙（54ページ）を使用すること。
経費支弁者の預金残高証明書 または預金通帳のコピー	外国人留学生編入	名義・残高がわかる部分のコピーを提出すること。
日本留学試験（日本語）の成 績確認書のコピー	外国人留学生編入 (外国で14年の教育を修了 または修了見込者)	学部が指定する期間に受験した日本留学試験（日本語）の成績確認書のコピーを提出すること。日本留学試験（日本語）を受験していない方は日本語能力試験成績通知書のコピー（合否結果通知書のコピー可）を提出すること。
TOEFL® の成績証明書	外国人留学生編入 (文学部英米語英米文学科)	「TOEFL® 証明書の提出方法」をよく読み、出願書類として提出すること。
アドバイザー届出書	外国人留学生編入 (国外在住の出願者)	本学所定用紙（55ページ）を使用し、アドバイザーとなる方が自筆で記入すること。
住民票の写し(原本)	外国人留学生編入 (国内在住の出願者)	市区町村の役所で発行された原本を提出すること。その際、在留資格・在留期間等・在留期間等の満了日、国籍の部分は開示した状態にすること。 マイナンバーの記載はしないでください。万一、マイナンバーを記載してしまった場合は、該当部分を黒のペン等で塗りつぶして提出してください。塗りつぶさずに提出された場合は、本学で塗りつぶします。
資格の証明書	特定資格編入	<p>【外国語関係以外の証明書】 出願資格に関する証明書（合格証明書等）を提出すること。 [コピー不可]</p> <p>【外国語関係の証明書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①実用英語技能検定試験の合格証明書（和文または英文） [コピー不可] ②TOEFL iBT® の SCORE ※3 ③TOEIC® または TOEIC® Listening & Reading の Official Score Certificate [コピー不可] ④TOEIC® IP または TOEIC® Listening & Reading IP の スコアレポート [コピー不可]

※1 専修学校専門課程修了（見込み）者は、本学所定用紙（56ページ）で、出願前3か月以内に発行されたものを提出してください。

※2 日本語以外の言語で書かれている場合は、大使館・在籍している学校・翻訳機関等の翻訳証明書付（学校印等）の日本語訳を必ず添付してください。

※3 詳細は46ページ「TOEFL® 証明書の提出方法」をご確認ください。

23 出願書類

書類等	提出該当者	摘要
中等教育学歴認証報告書 (英文版)	中国の普通高級中学を卒業した者のみ	原本を提出すること。発行については日本の「中国学歴・学籍認証センター日本代理機構(http://www.chsi.jp/)」または中国の「中国高等教育学生信息網(https://www.chsi.com.cn/)」に問い合わせること。 ※申請から認証報告書の発行には日数を要します。必ず時間に余裕を持って申請してください。認証報告書の発行ができない高校の出身者は出願できません。
会考試験成績認証報告書 (英文版)	中国の普通高級中学以外の学校を卒業した者のみ	紙で発行される認証書は原本を提出してください。 電子データの認証書を提出する場合は、出願期間内にCSSDから本学入試課(nyugaku@stf.bunkyo.ac.jp)へ、電子メールで直送されるよう手配し、CHSIへ申請が完了したことのわかるPC画面を印刷した紙を出願書類として提出してください。

TOEFL® 証明書の提出方法

TOEFL® の証明書を提出する方は、出願書類として、以下の2つの証明書を提出してください。

提出書類	提出方法
1, Official Score Reports (原本)	ETS (TOEFL® Educational Testing Service) から文教大学への Official Score Reports の直送手配を行ってください。 ※試験当日までに本学へ到着するよう直送手配をしてください。 ※ETS から直送手配する際の文教大学の DI コードは、「8551」です。 ※送付先 文教大学入学センター 〒343-8511 埼玉県越谷市南荻島 3337
2, Test Taker Score Report (コピー)	出願期間内に他の出願書類と一緒に出願用封筒に入れて提出すること。 不明な点がある場合は、入学センター(TEL.048-974-8330)へ問い合わせてください。

【注意事項】

以下(1)(2)の場合は、「合格」および「入学許可」を取り消しますので、十分注意してください。

- (1)出願時に提出する Test Taker Score Report (コピー) を改ざんした場合
- (2) Official Score Reports が上記提出方法により記載の締切日までに本学に到着しない場合

(宛先の不備により締切日までに到着しなかった場合にも、同様に取り扱います。)

編入種別	学部	学科	試験科目	配点	試験時間	試験会場・集合日時
一般	人間科学部	人間科学科 社会文化コース	英語	100	11:00～12:00	越谷キャンパス 2026年2月10日(火) 【集合時間】 10:30
			社会学及び文化人類学	100	13:00～14:00	
			面接	100	14:10～順次行います	
		人間科学科 人間教育コース	英語	100	11:00～12:00	
			教育学(生涯学習を中心として)	100	13:10～14:00	
			面接	100	14:10～順次行います	
		人間科学科 社会福祉コース	英語	100	11:00～12:00	
			社会福祉学	100	13:00～14:00	
			面接	100	14:10～順次行います	
		人間科学科 スポーツ・ コミュニティコース	英語	100	11:00～12:00	
			スポーツ・健康科学または地域活性論	100	13:00～14:00	
			面接	100	14:10～順次行います	
	文学部	日本語日本文学科	日本語日本文学	60	10:00～11:00	越谷キャンパス 2025年11月22日(土) 【集合時間】 9:30
			口頭試問(日本語で行う)	20	12:00～順次行います	
			書類審査	20	—	
		英米語英米文学科	英米語英米文学	50	10:00～11:00	
			口頭試問(日本語と英語で行う)	40	12:00～順次行います	
			書類審査	10	—	
		中国語中国文学科	中国語中国文学	50	10:00～11:00	
			口頭試問(日本語で行う)	20	12:00～順次行います	
			書類審査	30	—	
	情報学部	情報システム学科	小論文	50	11:00～12:00	湘南キャンパス 2025年11月22日(土) 【集合時間】 10:30
			面接(日本語で行う)	50	小論文終了後順次行います	
		情報社会学科	小論文	50	11:00～12:00	
			面接(日本語で行う)	100	小論文終了後順次行います	
		メディア表現学科	小論文	100	11:00～12:00	
			面接(日本語で行う)	50	小論文終了後順次行います	
	健康栄養学部	管理栄養学科	専門科目(食品学分野、栄養学分野)	50	11:00～12:30	
			面接	30	専門科目終了後順次行います	
			書類審査	20	—	
	国際学部	国際理解学科 国際観光学科	小論文	100	11:00～12:00	東京あだちキャンパス 2025年11月22日(土) 【集合時間】 10:30
			面接(日本語で行う)	100	小論文終了後順次行います	

編入種別	学部	学科	試験科目	配点	試験時間	試験会場・集合日時
社会人	人間科学部	臨床心理学科	小論文 (心理学の基礎知識など)	100	11:00～12:00	越谷キャンパス 2026年2月10日 (火) 【集合時間】 10:30
			面接	100	13:00～順次行います	
	情報学部	情報システム学科	小論文	50	11:00～12:00	湘南キャンパス 2025年11月22日 (土) 【集合時間】 10:30
			面接 (日本語で行う)	50	小論文終了後順次行います	
		情報社会学科	小論文	50	11:00～12:00	
			面接 (日本語で行う)	100	小論文終了後順次行います	
		メディア表現学科	小論文	100	11:00～12:00	
			面接 (日本語で行う)	50	小論文終了後順次行います	
	国際学部	国際理解学科 国際観光学科	小論文	100	11:00～12:00	東京あだちキャンパス 2025年11月22日 (土) 【集合時間】 10:30
			面接 (日本語で行う)	100	小論文終了後順次行います	
外国人留学生	文学部	日本語日本文学科	日本語日本文学	60	10:00～11:00	越谷キャンパス 2025年11月22日 (土) 【集合時間】 9:30
			口頭試問 (日本語で行う)	20	12:00～順次行います	
			書類審査	20	—	
		英米語英米文学科	英米語英米文学	50	10:00～11:00	
			口頭試問 (日本語と英語で行う)	40	12:00～順次行います	
			書類審査	10	—	
		中国語中国文学科	中国語中国文学	50	10:00～11:00	
			口頭試問 (日本語で行う)	20	12:00～順次行います	
			書類審査	30	—	
	情報学部	情報システム学科	小論文	50	11:00～12:00	湘南キャンパス 2025年11月22日 (土) 【集合時間】 10:30
			面接 (日本語で行う)	50	小論文終了後順次行います	
		情報社会学科	小論文	50	11:00～12:00	
			面接 (日本語で行う)	100	小論文終了後順次行います	
		メディア表現学科	小論文	100	11:00～12:00	
			面接 (日本語で行う)	50	小論文終了後順次行います	
	国際学部	国際理解学科 国際観光学科	小論文	100	11:00～12:00	東京あだちキャンパス 2025年11月22日 (土) 【集合時間】 10:30
			面接 (日本語で行う)	100	小論文終了後順次行います	
特定資格	情報学部	情報システム学科	面接 (日本語で行う)	50	11:00～順次行います	湘南キャンパス 2025年11月22日 (土) 【集合時間】 10:30
			書類審査	50	—	
		情報社会学科	口頭試問	100	11:00～順次行います	
			書類審査	50	—	
		メディア表現学科	面接 (日本語で行う)	50	11:00～順次行います	
			書類審査	50	—	
	国際学部	国際理解学科 国際観光学科	小論文	100	11:00～12:00	東京あだちキャンパス 2025年11月22日 (土) 【集合時間】 10:30
			面接 (英語と日本語で行う)	100	小論文終了後順次行います	
	経営学部	経営学科	小論文	40	11:00～12:00	東京あだちキャンパス 2025年11月22日 (土) 【集合時間】 10:30
			面接	50	小論文終了後順次行います	
			書類審査	10	—	

25 受験に関する注意事項

- (1)受験者は、集合時間の30分前から試験会場に入場できます。受験票を受付で提示して入場してください。
- (2)受験者は、集合時間までに試験室に入室してください。試験開始後20分までに入場しない者は受験を認めません。
- (3)交通状況、災害等の影響により、試験時間を繰り下げることがあります。
- (4)受験者は、定められた試験をすべて受験してください。試験終了まで退場することはできません。
- (5)受験者以外は、試験会場に入場できません。
- (6)受験番号と同じ番号の席に着席し、受験票は机の上の指示された場所に提示してください。
- (7)受験票を忘れた場合は、試験当日受付で係員に申し出て、仮受験票の交付を受けてください。
- (8)筆記用具は、鉛筆またはシャープペンシル（HB・Bを推奨）と消しゴムを用意してください。
- (9)試験時間中は、スマートフォンやPC等の外部と通信できる機器の電源を必ず切って、カバン等にしまってください。
- (10)下敷、電卓、時刻表示以外の機能をもつ時計等は、使用できません。
- (11)試験会場に駐車場はありません。公共交通機関を利用してください。
- (12)各自の試験室は試験当日発表します。なお、試験室の下見はできません。
- (13)昼食、飲み物をお待ちください（試験により昼食をとらずに終了する場合もあります）。
- (14)受験者控室では集合時間以降、外部と通信できる機器の利用はできません。必要に応じて、資料等をプリントアウトするなどして持参してください。
- (15)受験者への緊急なお知らせをする場合は、文教大学ホームページ入試情報サイトまたは文教大学入学センターX（@Bunkyo_info）にてお知らせする予定です。
あるいは、出願の際に登録していただいたメールアドレス宛てにお知らせする場合もあります。

出願書類チェックリスト

志望学部・学科	学部	学科
フリガナ		
志願者氏名		

必要な出願書類を確認のうえ「」をつけてください。

この「出願書類チェックリスト」は出願書類に同封して郵送してください。

書類等	提出該当者	チェック欄
志願票	全員	
経歴書	全員	
単位成績証明書 ※1・2 (注意) 日本語訳必要	全員	
単位修得見込証明書 ※1・2 (注意) 日本語訳必要	出願時在学中の者	
卒業(修了)見込証明書または 卒業(修了)証明書 ※1・2 (注意) 日本語訳必要	大学・短大・専門学校等卒業(修了)者または、 2026年3月までに卒業(修了)見込の者	
学修計画書	文学部・情報学部・健康栄養学部・国際学部・経営学部	
栄養士資格に関する証明書	健康栄養学部	
高等学校の卒業証明書※2 (注意) 日本語訳必要	外国人留学生編入	
高等学校の成績証明書※2 (注意) 日本語訳必要	外国人留学生編入	
パスポートのコピー	外国人留学生編入	
経費支弁 (学費・生活費負担) 計画書	外国人留学生編入	
経費支弁者の預金残高証明書 または預金通帳のコピー	外国人留学生編入	
日本留学試験(日本語)の 成績確認書のコピー	外国人留学生編入 (外国で14年の教育を修了または修了見込者)	
TOEFL®の成績証明書	外国人留学生編入(文学部英米語英米文学科)	
アドバイザー届出書	外国人留学生編入(国外在住の出願者)	
住民票の写し(原本)	外国人留学生編入(国内在住の出願者)	
資格の証明書	特定資格編入	
中等教育学歴認証報告書(英文版)	中国の普通高級中学を卒業した者のみ	
会考試験成績認証報告書(英文版)	中国の普通高級中学以外の学校を卒業した者のみ	

※1 専修学校専門課程修了(見込み)者は、本学所定用紙(56ページ)で、出願前3か月以内に発行されたものを提出してください。

※2 日本語以外の言語で書かれている場合は、大使館・在籍している学校・翻訳機関等の翻訳証明書付(学校印等)の日本語訳を必ず添付してください。

経歴書

出願する試験
名に○をつけ
てください

一般編入

特定資格編入

社会人編入

フリガナ		性別	男 · 女
氏名		生年月日 (西暦)	年月日(歳)

年齢は4月1日現在のものをご記入ください。

フリガナ			
住 所	〒		
	TEL		
志願 学部・学科	学部	学科	※1 コース

※1 人間科学部人間科学科を志願する者は、コース名まで記入してください。

学歴 (西暦)	年	月	日	高等学校卒業
	年	月	日	
	年	月	日	
	年	月	日	
	年	月	日	
職歴 (西暦)	年	月	日	
	年	月	日	
	年	月	日	
	年	月	日	

(本書式は片面で印刷のうえ使用してください)

経歴書【外国人留学生編入】

(文学部・情報学部・国際学部)

志願学部・学科		学部		学科	
氏名	フリガナ				
	母国語による表記				
	アルファベット表記 (パスポートの表記)				
生年月日		(西暦)	年	月	日(歳)
国籍				性別	男・女
フリガナ					
本人現住所		〒 TEL			
フリガナ			フリガナ		
保護者氏名			保護者住所	〒 TEL	

学校名		学校所在地		在学期間		在学年数	
小学校				年	月	年	月
中学校				年	月	年	月
高等学校				年	月	年	月
				年	月	年	月
				年	月	年	月
日本語学校				年	月	年	月
職歴	年 月 ~ 年 月						
	年 月 ~ 年 月						

在留資格		在留期間 (西暦)	年 月 ~ 年 月
------	--	--------------	-----------

[記入上の注意]

- (1) 必ず本人が日本語で記入してください。
- (2) 年齢は 2026 年 4 月 1 日現在のものを記入ください。
- (3) 性別は該当するいずれかに○をつけてください。
- (4) 国外より出願する者は、保護者名・保護者住所欄にアドバイザー氏名・住所を記入してください。
また、在留資格・在留期間欄については空欄としてください。
- (5) 日本語学校以外の在籍学校がある場合も必ず記載してください。

(本書式は片面で印刷のうえ使用してください)

※必ず志願者本人が手書きで記入すること（HBまたはBの鉛筆を使用）。

西暦

年 月 日

学修計画書

志望学部・学科

学部	学科
----	----

フリガナ

志願者氏名

西暦 年 月 日 生 () 歳

1. 入学後の学修目標

2. 目標達成のための学修計画

(本書式は片面で印刷のうえ使用してください)

経費支弁（学費・生活費負担）計画書

経費支弁内容

（1）経費支弁額

①学 費：初年度学納金 年額 _____ 円

②生活費：1か月当たりの生活費 月額 _____ 円

（2）経費支弁方法（送金・銀行振込・個人貯蓄など、支弁方法を具体的に記入してください。）

①学 費：_____

②生活費：_____

（3）経費支弁者（経費支弁者本人が記入および署名をしてください。）

住所：_____

電話番号：_____

経費支弁者氏名（署名）：_____ 志願者との関係：_____

当てはまるものに✓を付けてください。

経費支弁者は志願者本人ではありません。上記に署名した経費支弁者名義の預金残高証明書
(または通帳コピー)を添付します。

経費支弁者は志願者本人です。志願者名義の預金残高証明書(または通帳コピー)を添付します。

以上のとおり相違ありません。（志願者本人が記入および署名をしてください。）

現 住 所：〒_____

電話番号：_____

志願者氏名（署名）：_____

作成日： 20 _____ 年 _____ 月 _____ 日

(本書式は片面で印刷のうえ使用してください)

アドバイザー届出書

文教大学学長 殿

貴学「外国人留学生編入学試験」志願者のアドバイザーとして届け出をいたします。

記

[アドバイザー]

フリガナ	
氏名	(印)
フリガナ	
現住所	〒 TEL
勤務先名等	TEL
E-mail	@
志願者との関係	
引受経緯 (志願者との関係 が家族、親族以外の 場合は記入の事)	

[志願者]

国籍			
氏名			
現住所			
生年月日	(西暦) 年 月 日	性別	男・女

*アドバイザーとなる方が自筆で記入してください。

(本書式は片面で印刷のうえ使用してください)

《出身校に作成を依頼し、専修学校独自の証明書ではなく、必ず本書式で提出すること。》

文教大学学長 殿

専修学校専門課程（専門学校）修了・成績証明書

フリガナ		性別	男・女	生年月日	(西暦) 年 月 日
氏名					
専修学校名 及び学科名	学校	学科	専修学校 設置認可	(西暦) 年 月	
分野 (○で囲む)	工業／商業実務／農業／医療・衛生／教育・社会福祉／服飾・家政／文化・教養				
入学年月日	(西暦) 年 月 日入学	修了年月日	(西暦) 年 月 日修了（見込）		
休学期間	(西暦) 年 月 日～ 年 月 日（休学期間がある場合のみ記入）				

〔該当する方の欄に○をつけてください。〕

	上記の者は、平成6年6月21日文部省告示第84号の規定により専門士の称号の付与が認められた課程を修了または修了見込の者である。
	上記の者は、専門士の称号を得ていないが、修業年限が2年以上であり、かつ総授業時数が1700時間以上であるとともに、試験等により成績評価を行い、それに基づいて課程修了の認定を行っている課程を終了した者である。

〔修得科目を区別（一般・専門等）に記入してください。成績証明書の添付も可〕

授業科目名	授業時数 又は単位数	評価	授業科目名	授業時数 又は単位数	評価	授業科目名	授業時数 又は単位数	評価

上記の記載事項に誤りがないことを証明します。

年 月 日 学校所在地

学 校 名

学 校 長 名

印

（本書式は片面で印刷のうえ使用してください）



問合せ先 文教大学入学センター

〒343-8511 埼玉県越谷市南荻島3337
TEL. 048-974-8330

■文教大学ホームページ（入試情報） <https://www.bunkyo.ac.jp/admission/>

※入試に関するお問合せは、ホームページ内のフォームをご利用ください。

■文教大学入学センター X (@Bunkyo_info)